

熊本県立大学キャリアセンター空調設備改修工事

図面番号	図面名称	SCALE	図面番号	図面名称	SCALE
	表紙・図面リスト	—	E-01	電気設備工事特記仕様書(その1)	—
M-01	機械設備工事特記仕様書(その1)	—	E-02	電気設備工事特記仕様書(その2)	—
M-02	機械設備工事特記仕様書(その2)	—	E-03	配置図・案内図	1/1000
M-03	配置図・案内図	1/1000	E-04	盤結線図	—
M-04	機器一覧表(改修後)	—	E-05	(改修後)空調動力設備 平面図	1/100
M-05	冷暖房設備 平面図 (改修後)	1/100	E-06	(改修前)空調動力設備 平面図	1/100
M-06	計装設備 平面図(改修後)	1/100			
M-07	機器一覧表(撤去)	—			
M-08	冷暖房設備 平面図 (撤去)	1/100			
M-09	自動制御設備 平面図 (撤去)	1/100			
M-10	自動制御設備 (撤去)	—			
M-11	天井開口補強図 (改修後)	1/150			

機械設備工事特記仕様書

I 工事概要
1 工事名称 熊本県立大学キャリアセンター空調設備改修工事
2 工事場所 熊本市東区月出三丁目1番100号
3 建物概要

Table with 6 columns: 建物名称, 構造, 階数, 延面積 (㎡), 消防法施行令別表第1区分, 備考

※ 建築基準法に基づき定められた風速 (V0) (m/sec)
※ 建築基準法に基づき定められた積雪荷重 ()

※ 地表面粗度区分 ・ I ・ II ・ III ・ IV

4 工事項目 (電気設備工事)
Table with 8 columns: 工事項目, 建物名, 1, 2, 3, 4, 屋外

5 工事項目 (機械設備工事)
Table with 8 columns: 工事項目, 建物種別及び屋外, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 屋外

6 設備概要 (機械設備工事)
(本工事における工事種目ごとの概要を示すもので仕様を規定するものではない)
Table with 2 columns: 設備名, 仕様

- ※注意事項
① 工事用資・機材、建設副産物等の過積載をしないこと。
② 過積載を行なっている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
③ 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することの無いようにすること。
④ さし枠の装着又は物品積載装置の不正確な設置による交通事故の防止等が、工事現場に出入りしないようにすること。
⑤ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ同団体への加入者の使用の促進に努めること。
⑥ 下請け契約の相手方又は資材納入業者の選定にあたっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等に よって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。
⑦ ①から⑥の事項につき、下請け契約における受注者を指導すること。

- II 特記事項
1 本工事の契約は、図面及び仕様書に基づくものとし、添付の工事内訳書は参考とする。
2 図面及び仕様書に記載されている製造所及び商品名は、製品の規格を示すもので参考とする。
3 契約締結後施工を速やかに提出すること。現場代理人及び主任(監理)技術者通知書には、受注者に所属し、かつ、必要資格を有することが確認できる書類を添付すること。
4 建設業退職金共済制度の「掛金収納書」及び建設労災補償共済制度の「加入証明書」(写し)もしくは労働災害使用者賠償責任保険等加入を証する書類を契約後1月以内に提出すること。
5 特記仕様書に記載されている監督員の承諾、監督員との協議等の要領については、工事管理要領に定めるところによる。
6 使用材料及び下請業者については、県産資材、県内企業及び誘致企業の採用に努めること。なお、県産資材、県内企業及び誘致企業とは、以下に該当するものをいう。
(1) 県産資材とは、県内で産出、生産又は製造されたものをいう。
(2) 県内企業とは、県内に主たる営業所を置く建設事業者をいう。
(3) 誘致企業とは、県内に誘致された企業をいう。
7 本工事は電子納品対象工事とする。
8 暴力団員等による不当要求又は工事妨害(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。
なお、遵守していないことが判明した場合は、指名停止等の措置を行うなど、厳正に対処する。
① 不当介入を受けた場合は、厳然としてこれを拒否し、不当介入があった時点で速やかに管轄警察署へ通報し、捜査上必要な協力を行うこと。
② 警察に通報等を行った内容について書面により速やかに発注者に報告すること。また、不当介入を受けたことにより、工期に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

- III 工事仕様
1 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁官制部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成28年版)」 「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(平成28年版)」、及び「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(平成28年版)」による。
なお、公共住宅建設にあつては、国土交通省住宅局住宅総合整備課監修「公共住宅建設工事共通仕様書(平成25年度版)」を併せて適用する。
2 項目は、番号の前に○印の付いたものを適用する。
3 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印と※印の付いた場合は、両方を適用する。
4 形状寸法の単位は、特記した場合を除きミリメートルとする。
5 各章の特記事項欄にある()書きは新築工事標準仕様書の章・節・項番号である。

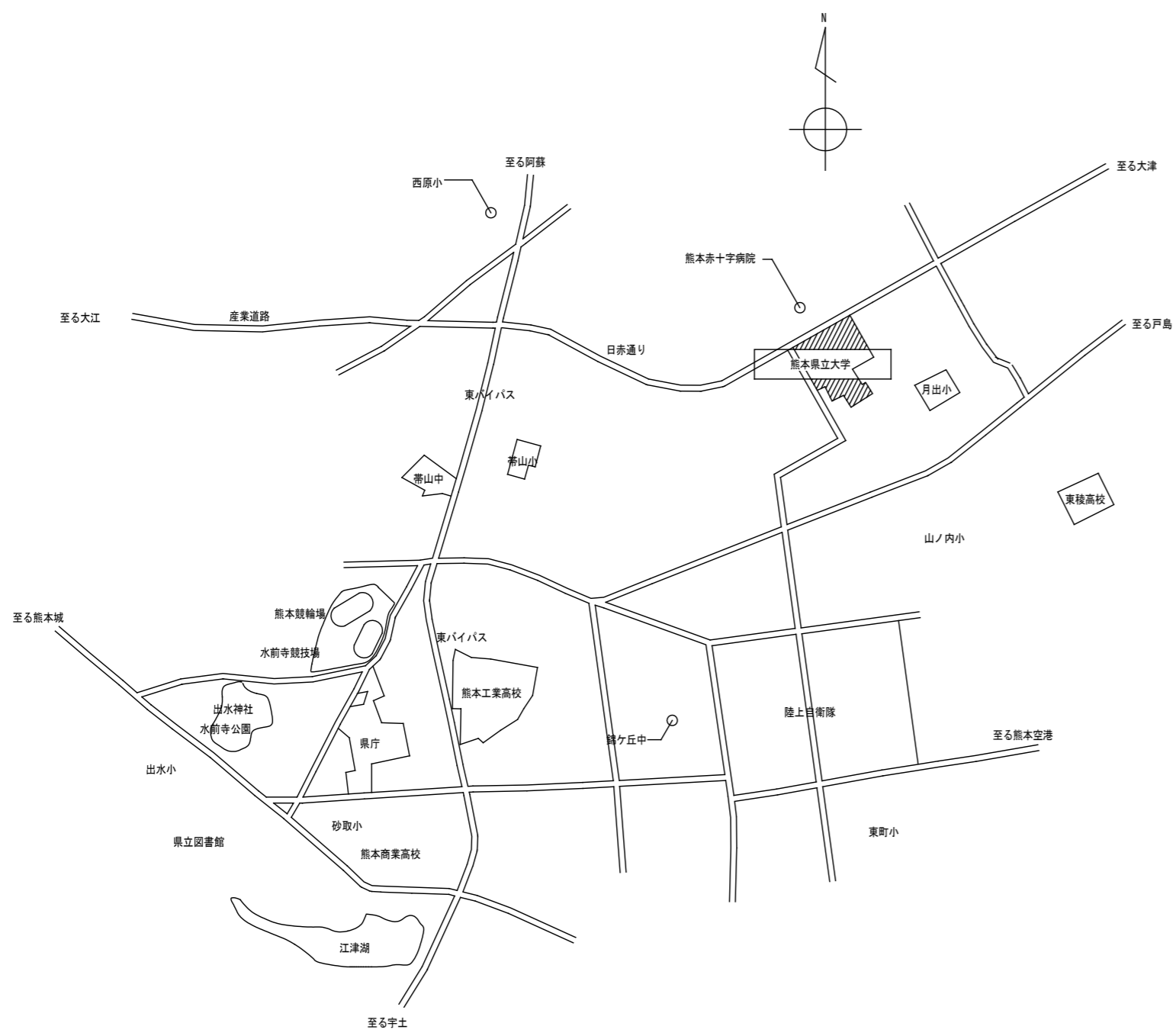
Table with 3 columns: 章, 項目, 特記事項

1 一般共通事項
1 ○ 1 適用基準等
・ 建築工事標準詳細図 (平成28年版) 国土交通省大臣官房官庁官制部監修
・ 構内舗装・排水設計基準 (平成27年版) 同上
・ 擁壁設計標準図 (平成12年版) 国土交通省大臣官房官庁官制部監修
① 公共建築改修工事標準仕様書(建築・電気・機械設備工事編) (平成28年版) 同上
② 公共建築木造工事標準仕様書 (平成28年版) 同上
③ 公共建築設備工事標準図(電気・機械設備工事編) (平成28年版) 国土交通省大臣官房官庁官制部監修・環境課監修
・ 建築物解体工事共通仕様書・同解説 国土交通省大臣官房官庁官制部監修
・ 鉄筋コンクリート工事標準図 (平成17年版) 熊本県建築士事務所協会発行
・ 鉄骨工事標準図 (平成17年版) 熊本県建築士事務所協会発行
・ 公共住宅改修工事共通仕様書(初版) (初版) 公共住宅事業者等連絡協議会編纂
○ 2 電子納品に関する事項
(電子納品に関する基準)
電子納品に関する基準は、「熊本県電子納品運用ガイドライン※1」(以下、熊本県ガイドライン)による。
(電子納品)
電子納品とは、各業務段階の最終成果を電子データで納品することをいう。ここでいう電子データとは、熊本県ガイドラインに示すファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。なお、書面における署名又は押印の取り扱いについては、別途、監督員と協議するものとする。
(電子データの貸与)
本工事では、設計図CADデータを貸与する。(CADデータの著作権は設計者)
なお、貸与されたCADデータを当該工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用してはならない。
(電子納品に要する経費)
電子データに要する費用は共通仮設費に含まれている。
※1:熊本県ホームページの土木部-土木技術管理課のデータを参照(ダウンロード)
熊本県HP http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/93/kijun.html
○ 3 工事実績情報の登録(工事カルテ)
※ 要 (提出先: (一財)日本建設情報総合センター) ・ 不要
工事実績情報サービス(CORINS)
○ 4 品質計画
※ 品質計画については、監督員の承諾を受けること。
○ 5 電気保安技術者
・ 適用する ・ 適用しない
○ 6 施工条件
※ 現場説明書による ・ 図示による
○ 7 発生材の処理等
引渡しを要するもの ()
引渡し場所 ※ 構内 ・ ()
特別管理産業廃棄物 ・ 有 ・ 無
廃棄物の搬出方法等 分別解体等及び特定建設資材の再資源化等について適切な処置を行ったうえで、下記の場所に搬出することとし、「建設副産物の再生利用指針」の建設発生材処理フローにより適切に処理すること。
①受入場所 ※ 処分場 () ・ 自社処分
原則として再資源化施設とする
②仮置き等 必要な場合は、法律に違反しないように適切に処理すること。
現場において再利用を図るもの、再資源化を図るもの ()
建設副産物処理実施計画書、建設副産物処理実績集計表及びマニフェスト伝票の写し等を提出すること。
建設副産物情報交換システムに登録し、証明書を提出する。
登録に関する問い合わせ先: (一財)日本建設情報総合センター 内 建設副産物情報センター TEL:(03)3505-0410 FAX:(03)3505-0520
工事着工時に再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を提出し、工事完了時に再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を提出すること。
自社処分 自社処分の場合で、処分が困難となった時は、監督員と協議すること。
・ 建設リサイクル法 竣工時に、再資源化等報告書を監督員に提出すること。
本工事で発生する建設副産物のうち、県内の最終処分場へ搬入する建設副産物については、産業廃棄物の処理に係る税(熊本県産業廃棄物処理税)が課税されるので適正に処理すること。
・ 本工事では、産業廃棄物の最終処分における熊本県産業廃棄物税相当額を見込んで、型枠の腐材、塗料の空缶等については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、元請業者の責任において適正に処理すること。
水銀含有物(蛍光灯等)については電気設備工事特記仕様書(その2)「発生材の処理等」に基づき適正に処理すること。
フロンガス含有物(空調機器等)については機械設備工事特記仕様書(その2)「発生材の処理等」に基づき適正に処理すること。

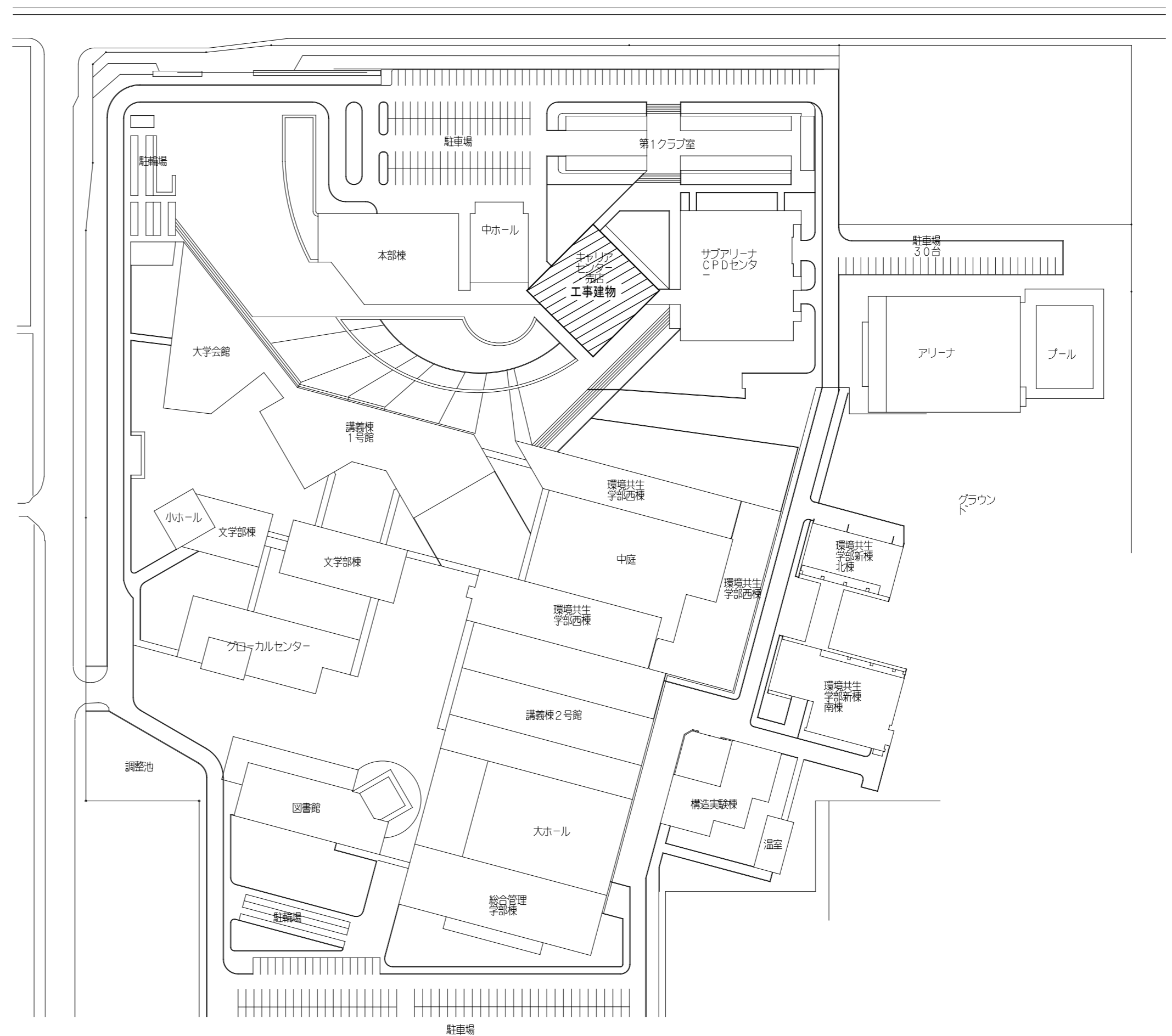
2 仮設工事
○ 1 既存部分の養生
養生方法 ※ ビニールシート等による。 ・ ()
固定された備品、机、ロッカー等の移動 ※ 行わない。 ・ 行う(図示による)
既存家具等の養生 ・ ビニールシート等による。 ・ ()
2 監督員事務所
・ 設ける ※ 設けない
面積規模 ()㎡程度 備品については、監督員の指示による。
○ 3 工事用水
構内既存の施設 ※ 利用できる(※有償・無償) ・ 利用できない
○ 4 工事用電力
構内既存の施設 ・ 利用できる(※有償・無償) ※ 利用できない
5 手すり先行足場
足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省 基発第0424001号平成21年4月24日)の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中ん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。
○ 1 埋戻し及び盛土
種別 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 (3. 2. 3)(表3. 2. 1)
○ 2 建設発生土の処理
※ 構外指示の場所
受け入れ場所 ()
受け入れ場所での位置 (・ 敷きならし ※ たい積)
搬出距離 () km
上記に示す受け入れ場所・距離は参考であり、実施にあたっては監督員と協議のうえ決定する
・ 構内指示の場所 (・ 敷きならし ・ たい積)

Table with 4 columns: 機械設備工事特記仕様書, 公立大学法人 熊本県立大学, 建築士事務所名 熊本市事務所 熊本市知事登録 1805 号 株式会社 本田設計コンサルタント, 建築士 登録第 349038 号 本田 直也 印, 工事名称 熊本県立大学キャリアセンター空調設備改修工事, 図面番号 M-01

章	項目	特記事項	8 チャンバー等	12 給湯設備	13 消火設備	14 厨房設備	15 ガス設備	16 浄化槽設備	工事区分	別表-1の記入上の注意 該当箇所は●(黒塗り)とし該当しない工事内容及び区分欄は斜線消去すること																																																												
4 共通事項	1 機器等の配置	設計図において機器の配置は、数量及び関係位置のみを示し、正確な位置はさらに打合せを必要とする	(1) 外壁に面するガラリに直接取り付けのチャンバー及びホッパーには、排水管を設け、最寄りに排水すること (3.1.14.5) (2) シーリングディフューザ形吹出口には、下記の縁線チャンバーを設けること (a) ネット径がφ200以下のもの 400×400×250H (b) ネット径がφ200をこえるもの 500×500×300H (3) プルーフタイプ吹出口には、下記の縁線チャンバーを設けること (a) シングル形 200×(L+100)×300H (b) ダブル形 250×(L+100)×300H	1 弁類 JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	1 屋内消火栓箱 屋内消火栓箱の仕様は以下による (5.1.5.2.2) ・ HB-1A ・ HB-1B ・ HB-1AT ・ HB-1BT ・ HB-2A ・ HB-2B ・ HB-4A ・ HB-4B 2 屋外消火栓箱 ・ 鋼板(1.6mm) ・ ステンレス鋼板(1.5mm) (5.1.5.4.2) 屋外消火栓箱の仕様は以下による ・ HB-20 ・ HB-21	1 機器の寸法及び据付 概略寸法とする ※標準図 施工74 (5.1.6.1) 2 加熱方法 ・ 都市ガス ・ 液化石油ガス ・ 電気 (5.1.6.1) 3 安全装置 ・ 立ち消え安全装置 ・ 加熱防止装置 ・ 空焚き防止機能 ・ 自動消火装置 ・ 過圧防止装置 4 転倒防止 図示によるほか次の機器に転倒防止措置を施すこと () (5.2.2.6)	1 充てん容器 ・ 別途工事 (・ 50kg× 本 ・ kg× 本) ・ 本工事 (・ 50kg× 本 ・ kg× 本) 2 集合装置 標準図 施工72による 本立て 3 転倒防止等 標準図 施工73 (・ (a) ・ (b)) による。また、容器用固定具は鋼製、溶融亜鉛メッキ仕上げとし、鋼はステンレス製とする (6.3.2.1.4) 4 ガスメーター (1) 親メーター (・ 貸与品 ・ 買い取り) (・ 実測式 ・ パルス式) ※LPG用保安機能付マイコンメーター (2) 子メーター (・ 貸与品 ※ 買い取り) (・ 実測式 ・ パルス式) ※LPG用保安機能付マイコンメーター (6.2.1.4)(6.3.3.4) 5 引込負担金等 ・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要	1 処理能力 処理対象人数 人 処理水量 m ³ /日 流入BOD mg/L 2 型式 ・ ユニツト形 ・ 現場施工形 (8.1.1.1) 3 放流水質性能 BOD mg/L以下 除去率 %以上 (8.1.1.1) 4 水質表の提出 一定期間経過後、放流水質性能等記入した水質表を提出すること (8.1.1.1) 5 施工票 ※ 処理能力、放流水質、処理方式、施工年月日等を記入したSUS製又は鋼板製のものを設ける	別表-1の記入上の注意 該当箇所は●(黒塗り)とし該当しない工事内容及び区分欄は斜線消去すること																																																												
	2 構材等の検査及び試験	検査及び試験を行うべき構材等は、標準仕様書によるほか、監督員の指示による (1.1.4.5)(1.1.4.6)	9 防煙ダンパー及び防火防煙ダンパー 標準仕様書によるほか、下記による (3.1.15.8)(3.1.15.9) (1) 操作方法 同時通電式又は電動式 (DC24V 0.7A以下) (2) 復帰方法 ・ 遠隔式 ・ 手元式	13 消火設備	14 厨房設備	15 ガス設備	16 浄化槽設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
	3 容量などの表示	(1) 機器類の能力、容量等(電動機出力は除く)は原則として表示された数値以上とすること (2) 電動機出力は原則として表示された数値以下の容量とすること	10 弁類 JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする	13 消火設備	14 厨房設備	15 ガス設備	16 浄化槽設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
	4 耐震施工	機器設備の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針(独立行政法人建築研究所監修 2014年版)」による (1) 設計用水平地震力 機器の重量(自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効重量)[kN]に、次に示す設計用標準震度を乗じたものとする 局所震度法による建築設備機器の設計用標準震度(Ks) <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">設置場所</td> <td colspan="4">Ⅰ 特定の施設</td> <td colspan="4">Ⅱ 一般の施設</td> <td rowspan="2">※地域係数 Z=1.0とする</td> </tr> <tr> <td>重量(単位:kN)</td> <td>機器</td> <td>水槽</td> <td>機器</td> <td>重量(単位:kN)</td> <td>機器</td> <td>水槽</td> <td>機器</td> </tr> <tr> <td>上層階、屋上及び付崖</td> <td>2.0 (2.0)</td> <td>2.0</td> <td>1.5 (2.0)</td> <td>1.5 (2.0)</td> <td>1.5 (1.5)</td> <td>1.5 (1.5)</td> <td>1.0 (1.0)</td> <td>1.0 (1.0)</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>中間階</td> <td>1.5 (1.5)</td> <td>1.5</td> <td>1.0 (1.5)</td> <td>1.0 (1.5)</td> <td>1.0 (1.0)</td> <td>1.0 (1.0)</td> <td>0.6 (1.0)</td> <td>0.6 (1.0)</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>1階及び地下階</td> <td>1.0 (1.0)</td> <td>1.0</td> <td>0.6 (1.0)</td> <td>0.6 (1.0)</td> <td>1.0 (1.0)</td> <td>1.0 (1.0)</td> <td>0.4 (0.6)</td> <td>0.4 (0.6)</td> <td>0.6</td> </tr> </table> ※上層階の定義は次に示す(注)：()書きの数値は防振機器とする <table border="1"> <tr> <td>建築物階数</td> <td>上層階</td> <td>建築物階数</td> <td>上層階</td> </tr> <tr> <td>2～6階建</td> <td>最上階</td> <td>10～12階建</td> <td>上層3階</td> </tr> <tr> <td>7～9階建</td> <td>上層2階</td> <td>13階建</td> <td>上層4階</td> </tr> </table> ※天井から吊る空調室内機、全熱交換器等は振れ止めを施すこと ※形鋼振止め支持をする横走り管の末端部に形鋼振止めを施すこと (2) 設計用鉛直地震力 設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とした値とする	設置場所	Ⅰ 特定の施設				Ⅱ 一般の施設				※地域係数 Z=1.0とする	重量(単位:kN)	機器	水槽	機器	重量(単位:kN)	機器	水槽	機器	上層階、屋上及び付崖	2.0 (2.0)	2.0	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (1.5)	1.5 (1.5)	1.0 (1.0)	1.0 (1.0)	1.0	中間階	1.5 (1.5)	1.5	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.0)	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6	1階及び地下階	1.0 (1.0)	1.0	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	1.0 (1.0)	1.0 (1.0)	0.4 (0.6)	0.4 (0.6)	0.6	建築物階数	上層階	建築物階数	上層階	2～6階建	最上階	10～12階建	上層3階	7～9階建	上層2階	13階建	上層4階	11 防振継手 ・ 合成ゴム製 ・ ペローズ形ステンレス製 (2.2.2.8) 12 フレキシブルジョイント ・ 合成ゴム製 ・ ペローズ形ステンレス製 (2.2.2.9) 13 伸縮管継手 ・ ペローズ形 ・ スリーブ形 (2.2.2.7) 14 温度計 取付部は下記による 温度計は円形指示計(パイメタル式φ100)とする (2.2.3.2) ・ 熱源機器の冷温水管(送り、戻り)及び冷却水管(送り、戻り) (3.1.14.11) ・ ボイラーの温水管(送り、戻り) ・ 空気調和機の冷温水管(送り、戻り)及び三方弁装置後の冷温水管(送り、戻り) ・ 熱交換器の温水管(送り、戻り) ・ 冷温水ヘッダー(送り)及び冷温水ヘッダーの各返り管 ・ 空気調和機(パッケージ形を含む)のサブライチャンバー、レンジダクト、外気取入ダクト及びリターンチャンバー 15 圧力計 取付部は下記による ・ 熱源機器の冷温水管(送り、戻り)及び冷却水管(送り、戻り) ・ 空気調和機の冷温水管(送り、戻り) (2.2.3.1) ・ 熱交換器の温水管(送り、戻り) ・ 冷温水ヘッダー(送り、戻り) 16 瞬間流量計及び測定タッピング(32mmピッチ管流量計用) (1) 熱源機器の冷温水管(送り又は戻り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング (2.2.3.8) (2) 熱源機器の冷却水管(送り又は戻り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング (3) ボイラー又は熱交換器の温水管(送り又は戻り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング (4) 空気調和機の冷温水管(送り又は戻り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング (5) 冷温水ヘッダーの各返り管 ・ 瞬間流量計 ・ タッピング 17 油面制御装置 制御盤に下記端子を設けること。なお、フロントスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする (2.2.3.5) ・ 給油ポンプ制御 ・ 潤滑油警報 ・ 遠隔警報 ・ 電磁弁制御 ・ 返油ポンプ制御 ・ 減油警報 18 消音内貼り (1) 施工する場所は、図示したダクト及びチャンバー類とする (2) 内貼りチャンバー類の寸法表示は、外寸法とする 19 ファンコイルユニット 吹出口 ・ 共通仕様書 ・ ユニバーサル形 (3.1.7.3) 調整弁 ・ 流量調整弁 ・ 定流量弁 20 保温 (1) 機器の保温材 ・ (2.3.1.4) (2) ダクトの保温材 ・ グラスウール 21 予備品 ◎ エアコンの付属品 フィルターは各型番台数の1/2以上 ・ 自動巻取りエアフィルター用フィルター 各1巻 ・ 折込形エアフィルター、プレフィルター(アルミ枠付) 各1/2 22 発生材の処理 ※ フロンガスについては、フロン使用の合理化及び管理の適正化に関する法律、家電リサイクル法等を遵守し、適切に処理すること	1 弁類 JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	1 屋内消火栓箱 屋内消火栓箱の仕様は以下による (5.1.5.2.2) ・ HB-1A ・ HB-1B ・ HB-1AT ・ HB-1BT ・ HB-2A ・ HB-2B ・ HB-4A ・ HB-4B 2 屋外消火栓箱 ・ 鋼板(1.6mm) ・ ステンレス鋼板(1.5mm) (5.1.5.4.2) 屋外消火栓箱の仕様は以下による ・ HB-20 ・ HB-21	1 機器の寸法及び据付 概略寸法とする ※標準図 施工74 (5.1.6.1) 2 加熱方法 ・ 都市ガス ・ 液化石油ガス ・ 電気 (5.1.6.1) 3 安全装置 ・ 立ち消え安全装置 ・ 加熱防止装置 ・ 空焚き防止機能 ・ 自動消火装置 ・ 過圧防止装置 4 転倒防止 図示によるほか次の機器に転倒防止措置を施すこと () (5.2.2.6)	1 充てん容器 ・ 別途工事 (・ 50kg× 本 ・ kg× 本) ・ 本工事 (・ 50kg× 本 ・ kg× 本) 2 集合装置 標準図 施工72による 本立て 3 転倒防止等 標準図 施工73 (・ (a) ・ (b)) による。また、容器用固定具は鋼製、溶融亜鉛メッキ仕上げとし、鋼はステンレス製とする (6.3.2.1.4) 4 ガスメーター (1) 親メーター (・ 貸与品 ・ 買い取り) (・ 実測式 ・ パルス式) ※LPG用保安機能付マイコンメーター (2) 子メーター (・ 貸与品 ※ 買い取り) (・ 実測式 ・ パルス式) ※LPG用保安機能付マイコンメーター (6.2.1.4)(6.3.3.4) 5 引込負担金等 ・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要	1 処理能力 処理対象人数 人 処理水量 m ³ /日 流入BOD mg/L 2 型式 ・ ユニツト形 ・ 現場施工形 (8.1.1.1) 3 放流水質性能 BOD mg/L以下 除去率 %以上 (8.1.1.1) 4 水質表の提出 一定期間経過後、放流水質性能等記入した水質表を提出すること (8.1.1.1) 5 施工票 ※ 処理能力、放流水質、処理方式、施工年月日等を記入したSUS製又は鋼板製のものを設ける	別表-1の記入上の注意 該当箇所は●(黒塗り)とし該当しない工事内容及び区分欄は斜線消去すること
	設置場所	Ⅰ 特定の施設				Ⅱ 一般の施設				※地域係数 Z=1.0とする																																																												
		重量(単位:kN)	機器	水槽	機器	重量(単位:kN)	機器	水槽	機器																																																													
	上層階、屋上及び付崖	2.0 (2.0)	2.0	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (1.5)	1.5 (1.5)	1.0 (1.0)	1.0 (1.0)	1.0																																																												
	中間階	1.5 (1.5)	1.5	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.0)	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6																																																												
	1階及び地下階	1.0 (1.0)	1.0	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	1.0 (1.0)	1.0 (1.0)	0.4 (0.6)	0.4 (0.6)	0.6																																																												
	建築物階数	上層階	建築物階数	上層階																																																																		
	2～6階建	最上階	10～12階建	上層3階																																																																		
	7～9階建	上層2階	13階建	上層4階																																																																		
	5 空気調和設備		5 空気調和設備 ※各機器の個別運転後下記に総合調整を行い、測定報告書を提出する 改修工事では影響のある範囲で行う (2.1.3.2) ◎ 風量調整 ・ 水量調整 ◎ 室内外空気の温度の測定 ・ 飲料水の水質測定 (箇所)	8 チャンバー等 (1) 外壁に面するガラリに直接取り付けのチャンバー及びホッパーには、排水管を設け、最寄りに排水すること (3.1.14.5) (2) シーリングディフューザ形吹出口には、下記の縁線チャンバーを設けること (a) ネット径がφ200以下のもの 400×400×250H (b) ネット径がφ200をこえるもの 500×500×300H (3) プルーフタイプ吹出口には、下記の縁線チャンバーを設けること (a) シングル形 200×(L+100)×300H (b) ダブル形 250×(L+100)×300H	12 給湯設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	13 消火設備	14 厨房設備	15 ガス設備	工事区分	別表-1の記入上の注意 該当箇所は●(黒塗り)とし該当しない工事内容及び区分欄は斜線消去すること																																																											
			8 チャンバー等 (1) 外壁に面するガラリに直接取り付けのチャンバー及びホッパーには、排水管を設け、最寄りに排水すること (3.1.14.5) (2) シーリングディフューザ形吹出口には、下記の縁線チャンバーを設けること (a) ネット径がφ200以下のもの 400×400×250H (b) ネット径がφ200をこえるもの 500×500×300H (3) プルーフタイプ吹出口には、下記の縁線チャンバーを設けること (a) シングル形 200×(L+100)×300H (b) ダブル形 250×(L+100)×300H	9 防煙ダンパー及び防火防煙ダンパー 標準仕様書によるほか、下記による (3.1.15.8)(3.1.15.9) (1) 操作方法 同時通電式又は電動式 (DC24V 0.7A以下) (2) 復帰方法 ・ 遠隔式 ・ 手元式	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																											
			10 弁類 JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする	10 弁類 JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																											
			11 防振継手 ・ 合成ゴム製 ・ ペローズ形ステンレス製 (2.2.2.8)	11 防振継手 ・ 合成ゴム製 ・ ペローズ形ステンレス製 (2.2.2.8)	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																											
			12 フレキシブルジョイント ・ 合成ゴム製 ・ ペローズ形ステンレス製 (2.2.2.9)	12 フレキシブルジョイント ・ 合成ゴム製 ・ ペローズ形ステンレス製 (2.2.2.9)	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																											
			13 伸縮管継手 ・ ペローズ形 ・ スリーブ形 (2.2.2.7)	13 伸縮管継手 ・ ペローズ形 ・ スリーブ形 (2.2.2.7)	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																											
			14 温度計 取付部は下記による 温度計は円形指示計(パイメタル式φ100)とする (2.2.3.2) ・ 熱源機器の冷温水管(送り、戻り)及び冷却水管(送り、戻り) (3.1.14.11) ・ ボイラーの温水管(送り、戻り) ・ 空気調和機の冷温水管(送り、戻り)及び三方弁装置後の冷温水管(送り、戻り) ・ 熱交換器の温水管(送り、戻り) ・ 冷温水ヘッダー(送り)及び冷温水ヘッダーの各返り管 ・ 空気調和機(パッケージ形を含む)のサブライチャンバー、レンジダクト、外気取入ダクト及びリターンチャンバー	14 温度計 取付部は下記による 温度計は円形指示計(パイメタル式φ100)とする (2.2.3.2) ・ 熱源機器の冷温水管(送り、戻り)及び冷却水管(送り、戻り) (3.1.14.11) ・ ボイラーの温水管(送り、戻り) ・ 空気調和機の冷温水管(送り、戻り)及び三方弁装置後の冷温水管(送り、戻り) ・ 熱交換器の温水管(送り、戻り) ・ 冷温水ヘッダー(送り)及び冷温水ヘッダーの各返り管 ・ 空気調和機(パッケージ形を含む)のサブライチャンバー、レンジダクト、外気取入ダクト及びリターンチャンバー	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																											
			15 圧力計 取付部は下記による ・ 熱源機器の冷温水管(送り、戻り)及び冷却水管(送り、戻り) ・ 空気調和機の冷温水管(送り、戻り) (2.2.3.1) ・ 熱交換器の温水管(送り、戻り) ・ 冷温水ヘッダー(送り、戻り)	15 圧力計 取付部は下記による ・ 熱源機器の冷温水管(送り、戻り)及び冷却水管(送り、戻り) ・ 空気調和機の冷温水管(送り、戻り) (2.2.3.1) ・ 熱交換器の温水管(送り、戻り) ・ 冷温水ヘッダー(送り、戻り)	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																											
			16 瞬間流量計及び測定タッピング(32mmピッチ管流量計用) (1) 熱源機器の冷温水管(送り又は戻り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング (2.2.3.8) (2) 熱源機器の冷却水管(送り又は戻り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング (3) ボイラー又は熱交換器の温水管(送り又は戻り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング (4) 空気調和機の冷温水管(送り又は戻り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング (5) 冷温水ヘッダーの各返り管 ・ 瞬間流量計 ・ タッピング	16 瞬間流量計及び測定タッピング(32mmピッチ管流量計用) (1) 熱源機器の冷温水管(送り又は戻り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング (2.2.3.8) (2) 熱源機器の冷却水管(送り又は戻り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング (3) ボイラー又は熱交換器の温水管(送り又は戻り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング (4) 空気調和機の冷温水管(送り又は戻り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング (5) 冷温水ヘッダーの各返り管 ・ 瞬間流量計 ・ タッピング	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																											
			17 油面制御装置 制御盤に下記端子を設けること。なお、フロントスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする (2.2.3.5) ・ 給油ポンプ制御 ・ 潤滑油警報 ・ 遠隔警報 ・ 電磁弁制御 ・ 返油ポンプ制御 ・ 減油警報	17 油面制御装置 制御盤に下記端子を設けること。なお、フロントスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする (2.2.3.5) ・ 給油ポンプ制御 ・ 潤滑油警報 ・ 遠隔警報 ・ 電磁弁制御 ・ 返油ポンプ制御 ・ 減油警報	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																											
			18 消音内貼り (1) 施工する場所は、図示したダクト及びチャンバー類とする (2) 内貼りチャンバー類の寸法表示は、外寸法とする	18 消音内貼り (1) 施工する場所は、図示したダクト及びチャンバー類とする (2) 内貼りチャンバー類の寸法表示は、外寸法とする	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																											
		19 ファンコイルユニット 吹出口 ・ 共通仕様書 ・ ユニバーサル形 (3.1.7.3) 調整弁 ・ 流量調整弁 ・ 定流量弁	19 ファンコイルユニット 吹出口 ・ 共通仕様書 ・ ユニバーサル形 (3.1.7.3) 調整弁 ・ 流量調整弁 ・ 定流量弁	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		20 保温 (1) 機器の保温材 ・ (2.3.1.4) (2) ダクトの保温材 ・ グラスウール	20 保温 (1) 機器の保温材 ・ (2.3.1.4) (2) ダクトの保温材 ・ グラスウール	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		21 予備品 ◎ エアコンの付属品 フィルターは各型番台数の1/2以上 ・ 自動巻取りエアフィルター用フィルター 各1巻 ・ 折込形エアフィルター、プレフィルター(アルミ枠付) 各1/2	21 予備品 ◎ エアコンの付属品 フィルターは各型番台数の1/2以上 ・ 自動巻取りエアフィルター用フィルター 各1巻 ・ 折込形エアフィルター、プレフィルター(アルミ枠付) 各1/2	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		22 発生材の処理 ※ フロンガスについては、フロン使用の合理化及び管理の適正化に関する法律、家電リサイクル法等を遵守し、適切に処理すること	22 発生材の処理 ※ フロンガスについては、フロン使用の合理化及び管理の適正化に関する法律、家電リサイクル法等を遵守し、適切に処理すること	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		1 ダクト ※ 低圧ダクト ・ コーナーボルト (・ 共板フランジ ・ スライドオンフランジ) 工法 (3.2.2.1) ・ アンダルフランジ工法 ・ スパイラルダクト ・ 強化ビニル管 ・ 高圧ダクト ()	1 ダクト ※ 低圧ダクト ・ コーナーボルト (・ 共板フランジ ・ スライドオンフランジ) 工法 (3.2.2.1) ・ アンダルフランジ工法 ・ スパイラルダクト ・ 強化ビニル管 ・ 高圧ダクト ()	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		2 排気フード 排気フードの補強、支持金物、接合材等は、亜鉛鉄板製ダクトの当該事項によるものとし、 (3.1.14.7) 材質は下記による ・ ステンレス鋼板(補強共) ・ フード囲いは、上記フードと同材質とすること フードの内部周囲のといには、黄銅製コック又はプラグを取り付けること	2 排気フード 排気フードの補強、支持金物、接合材等は、亜鉛鉄板製ダクトの当該事項によるものとし、 (3.1.14.7) 材質は下記による ・ ステンレス鋼板(補強共) ・ フード囲いは、上記フードと同材質とすること フードの内部周囲のといには、黄銅製コック又はプラグを取り付けること	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		3 ダクトの保温 ・ 有 () ・ 無 (2.3.1.4)	3 ダクトの保温 ・ 有 () ・ 無 (2.3.1.4)	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		4 他の設備項目の適用 下記のもの、空気調和設備の当該項目を適用する (1) 風量測定口 (2) チャンバー等 (3) 防煙ダンパー (4) 消音内貼り (5) ダクトの吊り及び支持	4 他の設備項目の適用 下記のもの、空気調和設備の当該項目を適用する (1) 風量測定口 (2) チャンバー等 (3) 防煙ダンパー (4) 消音内貼り (5) ダクトの吊り及び支持	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		1 ダクト ・ 亜鉛鉄板 ・ 鋼板(厚1.6mm以上) (3.2.2.6)	1 ダクト ・ 亜鉛鉄板 ・ 鋼板(厚1.6mm以上) (3.2.2.6)	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		2 排煙口の形式 ・ 天井取付 (・ スリット形 ・ スイング形) ・ 壁取付 (・ スリット形 ・ スイング形)	2 排煙口の形式 ・ 天井取付 (・ スリット形 ・ スイング形) ・ 壁取付 (・ スリット形 ・ スイング形)	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		3 排煙口開放装置 ・ 手動及び遠隔操作の可能なもの ・ 手動 (3.1.15.5)	3 排煙口開放装置 ・ 手動及び遠隔操作の可能なもの ・ 手動 (3.1.15.5)	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		4 排煙風量測定 建築設備定期検査業務基準書(日本建築設備昇降センター)の排煙風量の検査方法に準ずる	4 排煙風量測定 建築設備定期検査業務基準書(日本建築設備昇降センター)の排煙風量の検査方法に準ずる	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		1 中央監視制御 ◎ 有 (◎ 本工事 ・ 別途電気設備工事) ・ 無	1 中央監視制御 ◎ 有 (◎ 本工事 ・ 別途電気設備工事) ・ 無	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		2 電線管 ◎ 電線管 ・ PF管(隠ぺい) (4.1.5.1)	2 電線管 ◎ 電線管 ・ PF管(隠ぺい) (4.1.5.1)	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		3 屋内キャビネット ・ 鋼板(厚1.6mm以上) ・ ステンレス鋼板(厚1.2mm以上) (4.1.3.3)	3 屋内キャビネット ・ 鋼板(厚1.6mm以上) ・ ステンレス鋼板(厚1.2mm以上) (4.1.3.3)	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	15 ガス設備	別表-1	別表-1	別表-1																																																												
		1 一般事項 機器及び仕様の機器表による 衛生機器の色は監督員の指示による 機器据付に伴う補強はメーカー仕様による 据付位置の詳細については、総合図(建築・電気・機械)を作成のうえ、監督員との協議による 個別感知フラッシュ方式 (・ 小機器一体型 ・ 小機器分離型 (・ 埋込み ・ 露出)) (5.1.1.2)	1 一般事項 機器及び仕様の機器表による 衛生機器の色は監督員の指示による 機器据付に伴う補強はメーカー仕様による 据付位置の詳細については、総合図(建築・電気・機械)を作成のうえ、監督員との協議による 個別感知フラッシュ方式 (・ 小機器一体型 ・ 小機器分離型 (・ 埋込み ・ 露出)) (5.1.1.2)	13 消火設備	JISの呼び圧力5Kとする ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする (2.2.2.1) 貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること	14 厨房設備	1																																																															



付近見取図



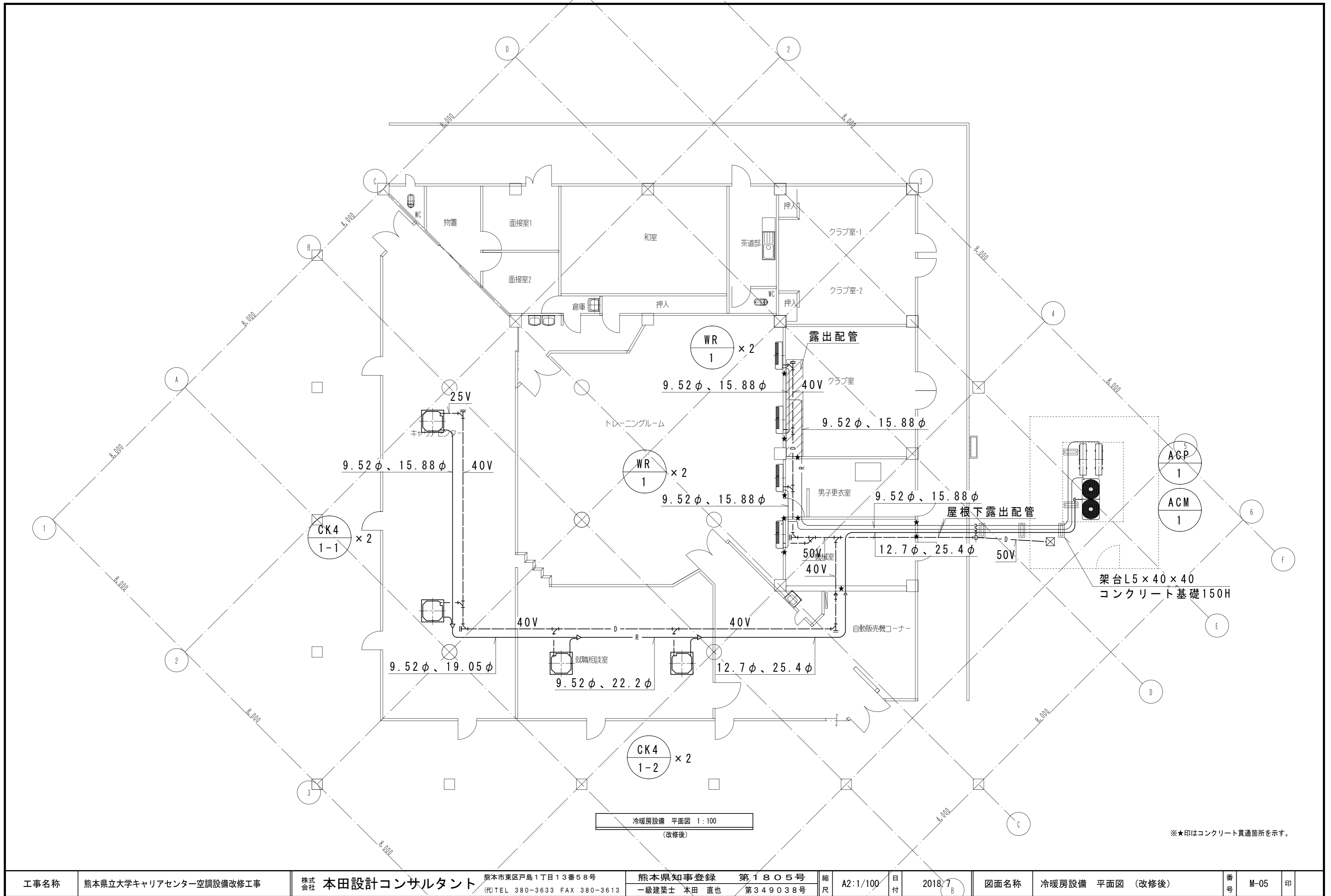
配置図 1/1000

工事名称	熊本県立大学キャリアセンター空調設備改修工事	株式会社 本田設計コンサルタント	熊本市東区戸島1丁目13番58号 (代) TEL 380-3633 FAX 380-3613	熊本県知事登録 第1805号 一級建築士 本田 直也 第349038号	縮尺 A2:1/1000	日付 2018.7	図面名称 付近見取図・配置図	番号 M-03	印
------	------------------------	------------------	---	--	--------------	-----------	----------------	---------	---

機器一覧表（新設）

記号	機 器 名	仕 様	電 源	数 量	設 置 場 所
ACM 1	空冷ヒートポンプマルチエアコン	冷房能力 40KW 暖房能力 45KW 圧縮機 7.4KW	φ 3 V 200	1	屋外
	(室外ユニット)	消費電力 冷房11.06KW 暖房11.39KW 送風機 0.46KW×2			
		分岐管			
CK4 1-1	天井カセット型4方向吹出し	冷房能力 11.2KW 暖房能力 12.5KW	1 200	2	キャリアセンター
	(室内ユニット)	消費電力 冷房0.11KW 暖房0.11KW 送風機 0.12KW			
		自動昇降パネル ワイヤードリモコン			
CK4 1-2	天井カセット型4方向吹出し	冷房能力 8.0KW 暖房能力 9.0KW	1 200	2	就職相談室
	(室内ユニット)	消費電力 冷房0.05KW 暖房0.05KW 送風機 0.12KW			
		自動昇降パネル ワイヤードリモコン			
ACP 1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	冷房能力 14.0KW 暖房能力 16.0KW 圧縮機 3.3KW	φ 3 V 200	2	トレーニングセンター
	(壁掛型 同時ツイン)	消費電力 冷房3.96KW 暖房3.82KW			
		送風機 (内) 0.057KW×2 (外) 0.06KW×2 ワイヤードリモコン			
		分岐管			

※空調機はメーカートップランナー品とする。



冷暖房設備 平面図 1:100
(改修後)

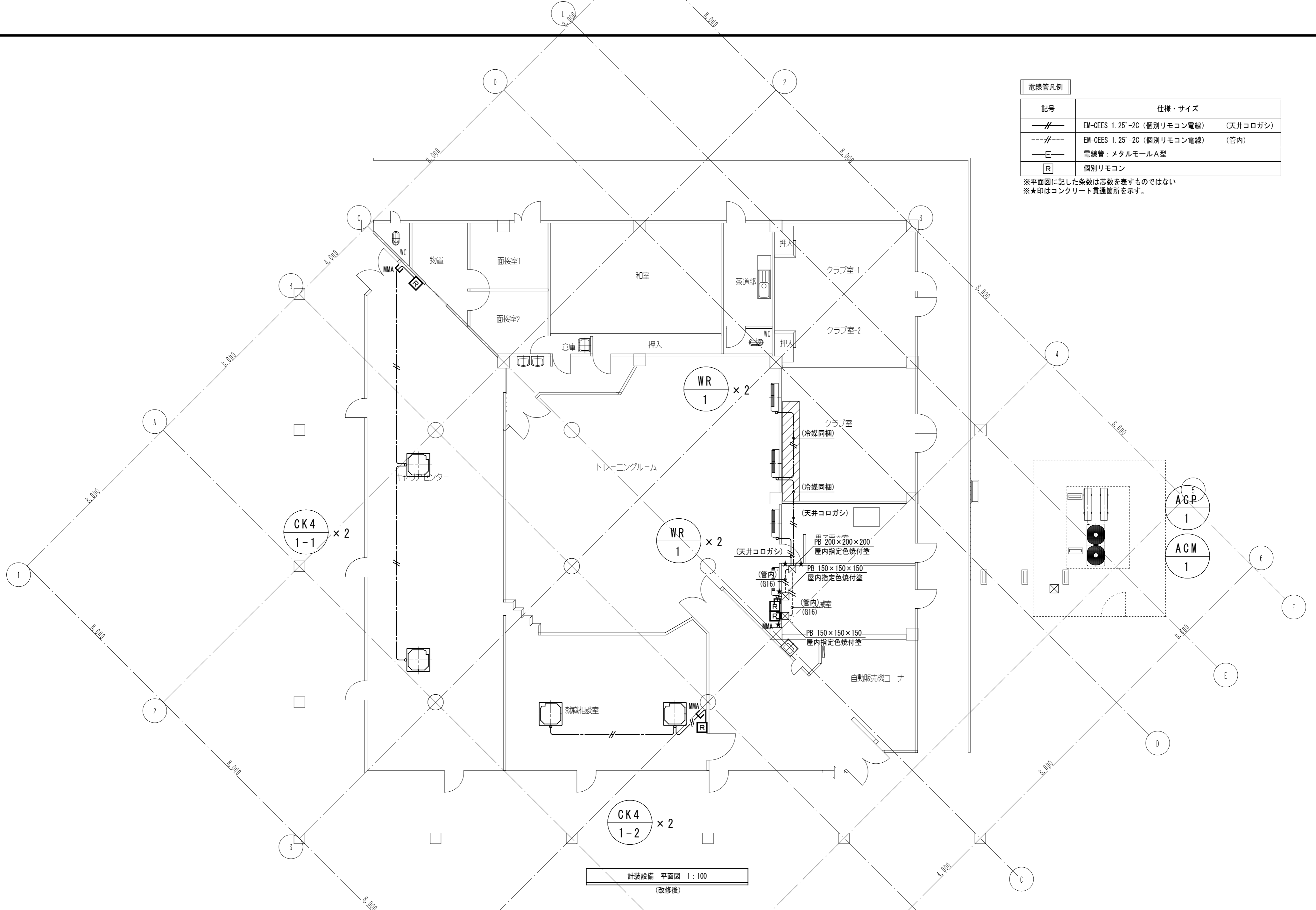
※印はコンクリート貫通箇所を示す。

工事名称	熊本県立大学キャリアセンター空調設備改修工事	株式会社	本田設計コンサルタント	熊本市東区戸島1丁目13番58号 (代)TEL 380-3633 FAX 380-3613	熊本県知事登録 第1805号 一級建築士 本田 直也 第349038号	縮尺	A2:1/100	日付	2018/7/10	図面名称	冷暖房設備 平面図 (改修後)	番号	M-05	印	
------	------------------------	------	-------------	--	--	----	----------	----	-----------	------	-----------------	----	------	---	--

電線管凡例

記号	仕様・サイズ
—//—	EM-GCES 1.25'-2C (個別リモコン電線) (天井コロガシ)
---//---	EM-GCES 1.25'-2C (個別リモコン電線) (管内)
—E—	電線管：メタルモールA型
[R]	個別リモコン

※平面図に記した条数は芯数を表すものではない
 ※★印はコンクリート貫通箇所を示す。

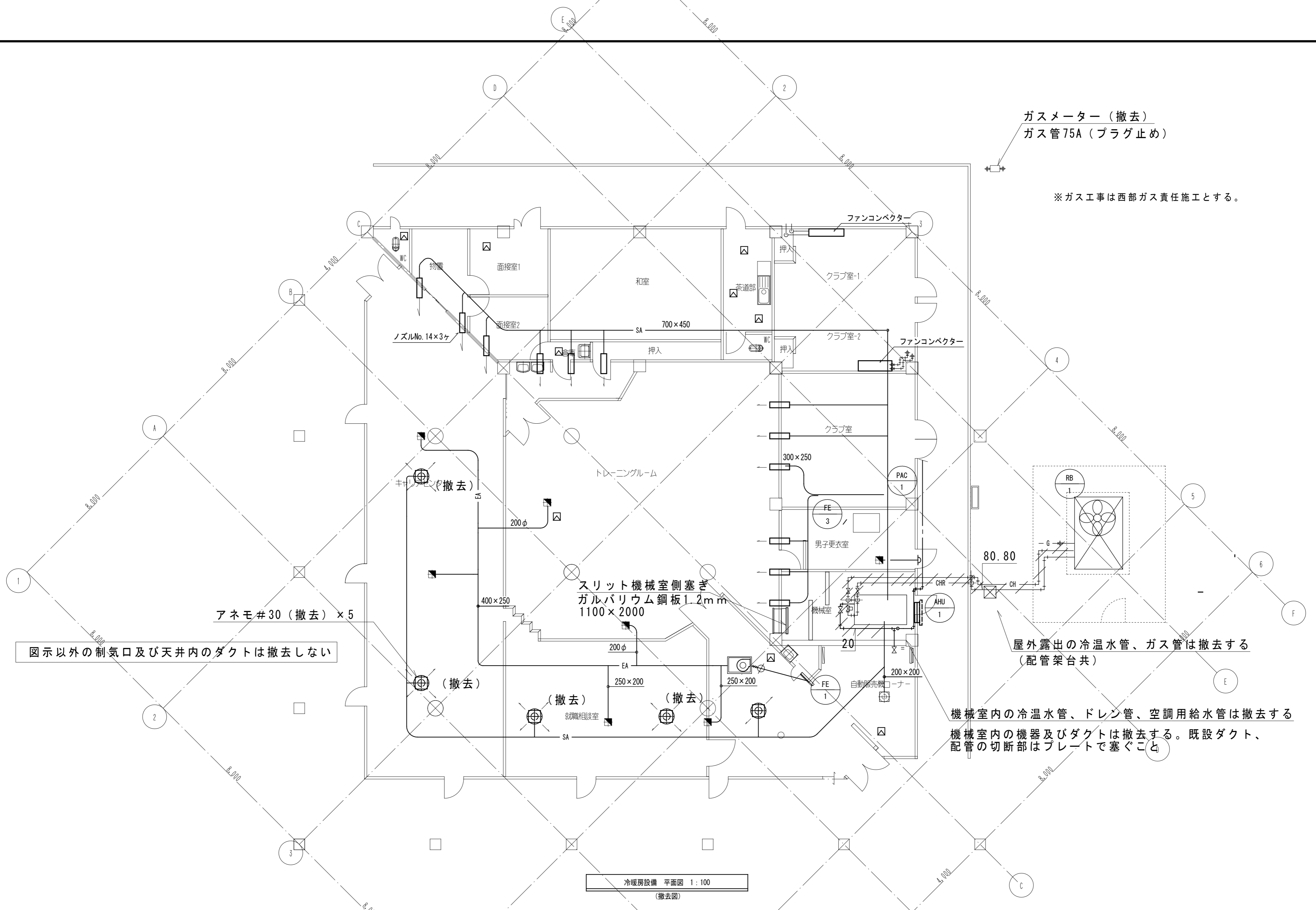


計装設備 平面図 1:100
 (改修後)

機器一覧表（撤去品）

記号	機器名	形式	仕様	電気		台数	設置場所	備考	
				電源	電気容量				
RB 1	ガス直燃吸収式 冷温水発生機	冷却塔一体型	冷凍能力：120,960Kcal/H（呼称40USRT）	3φ-200V	18,7KVA	1	キャリアセンター屋外		
			加熱能力：145,140Kcal/H		冷温水P 3,7Kw				
			冷温水量：403L/min （冷水 7°C~12°C 温水60°C~54°C）						コンクリート基礎
			冷却水量642L/min （冷却水37,9°C~32°C 外気WB27°C）		冷却水P 2,2Kw				150 ⁰
			燃料消費量：38Nm ³ /H （都市ガス5C 発熱量4,500Kcal/Nm ³ ）						
			付属品：冷却塔・冷温水ポンプ 冷却水ポンプ		冷却塔F 0,6Kw				
			制御盤・密閉式膨張タンク						
AHU 1	空気調和機	立形	コンパクト形エアハンドリングユニット		FAN		キャリアセンター機械室		
			送風機：16,000m ³ /H×30mmAq （機外）（外気3,850m ³ /H）	3φ-200V	5,5Kw	1	コンクリート基礎		
			冷却能力：98,800Kcal/H 冷温水コイル6列				150 ⁰ 共		
			冷水量：330L/min（7°C~12°C）						
			加熱能力：101,00Kcal/H 冷温水コイル6列						
			温水量：330L/min（60°C~54,9°C）						
			入口空気温度（夏）DB28°C・WB21,1°C （冬）DB16,2°C・WB10,5°C						
			出口空気温度（夏）DB15,2°C・WB14,2°C （冬）DB37°C・WB18,3°C						
			加湿器：加圧水スプレー式 有効22Kg/H	1φ-200V	0,12Kw				
			フィルター：平形プレフィルター （フレドンプS600 相当品）						

※上記機器及び付属品は撤去する



ガスメーター (撤去)
 ガス管 75A (プラグ止め)

※ガス工事は西部ガス責任施工とする。

アネモ #30 (撤去) x 5

図示以外の制気口及び天井内のダクトは撤去しない

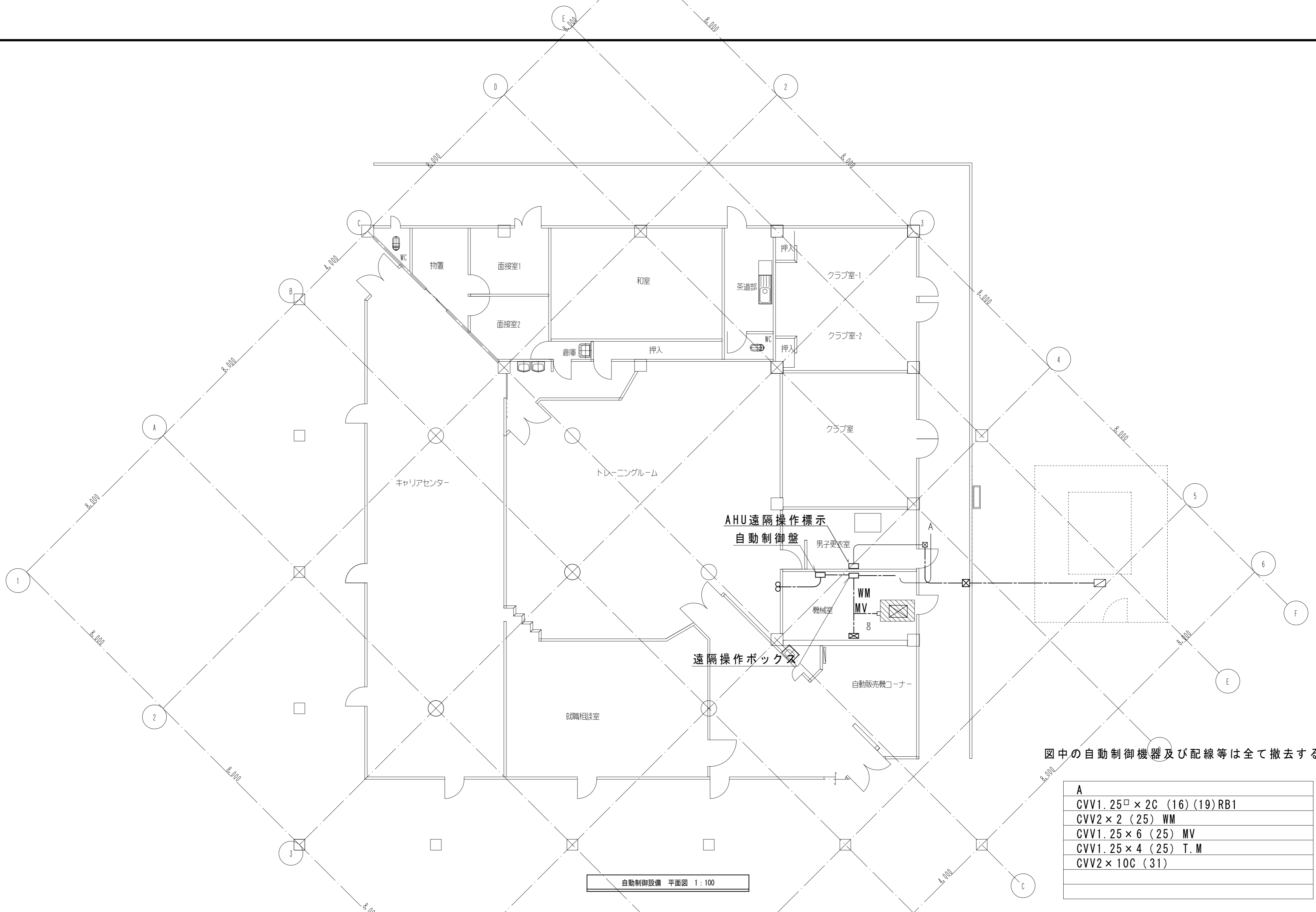
スリット機械室側塞ぎ
 ガルバリウム鋼板 1.2mm
 1100 x 2000

屋外露出の冷温水管、ガス管は撤去する
 (配管架台共)

機械室内の冷温水管、ドレン管、空調用給水管は撤去する
 機械室内の機器及びダクトは撤去する。既設ダクト、
 配管の切断部はプレートで塞ぐこと

冷暖房設備 平面図 1:100
 (撤去図)

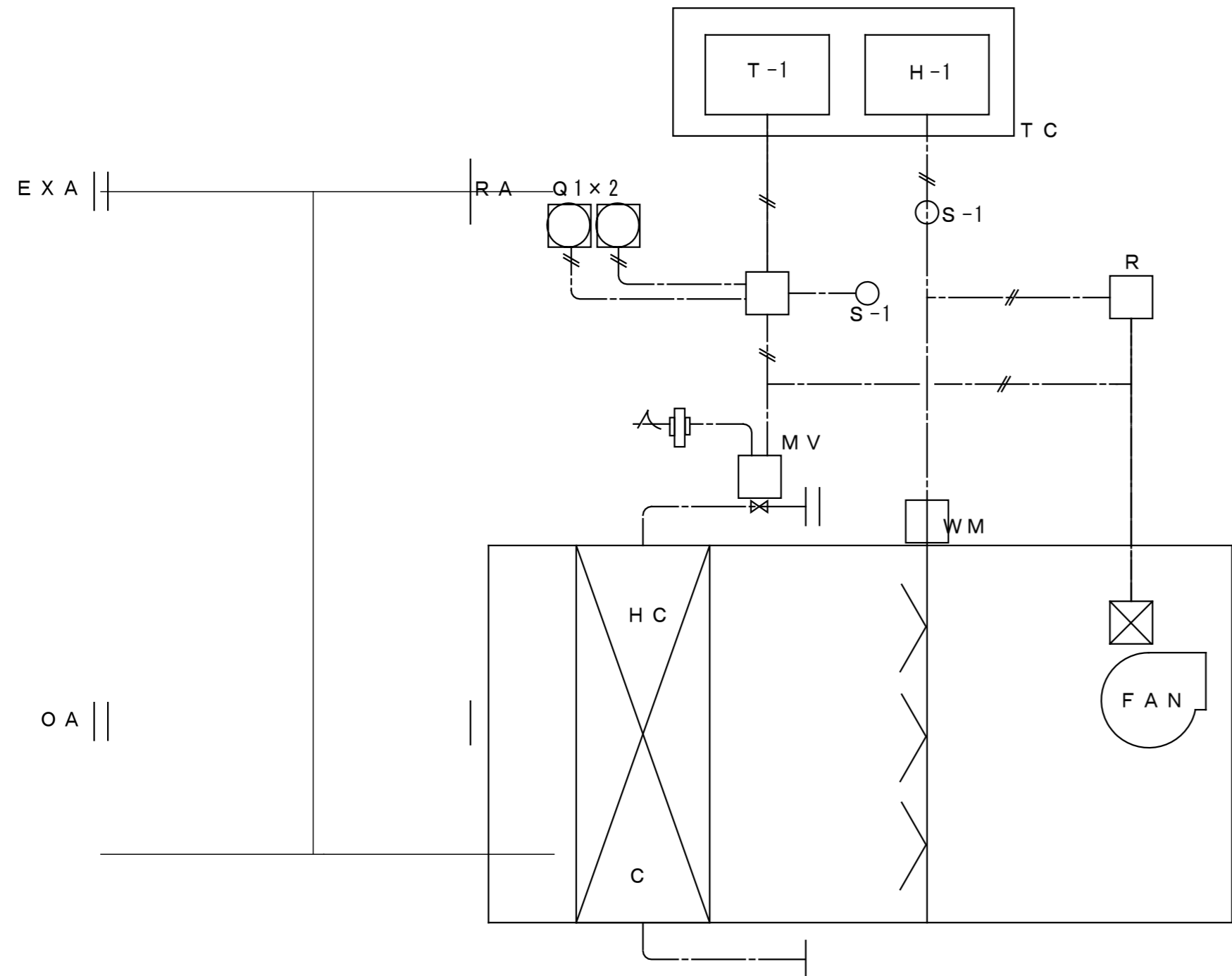
工事名称	熊本県立大学キャリアセンター空調設備改修工事	株式会社	本田設計コンサルタント	熊本市東区戸島1丁目13番58号 (代)TEL 380-3633 FAX 380-3613	熊本県知事登録 第一級建築士 本田 直也	第1805号 第349038号	縮尺	A2:1/100	日付	2018.7.7	図面名称	冷暖房設備 平面図 (撤去図)	番号	M-08	印
------	------------------------	------	-------------	--	-------------------------	--------------------	----	----------	----	----------	------	-----------------	----	------	---



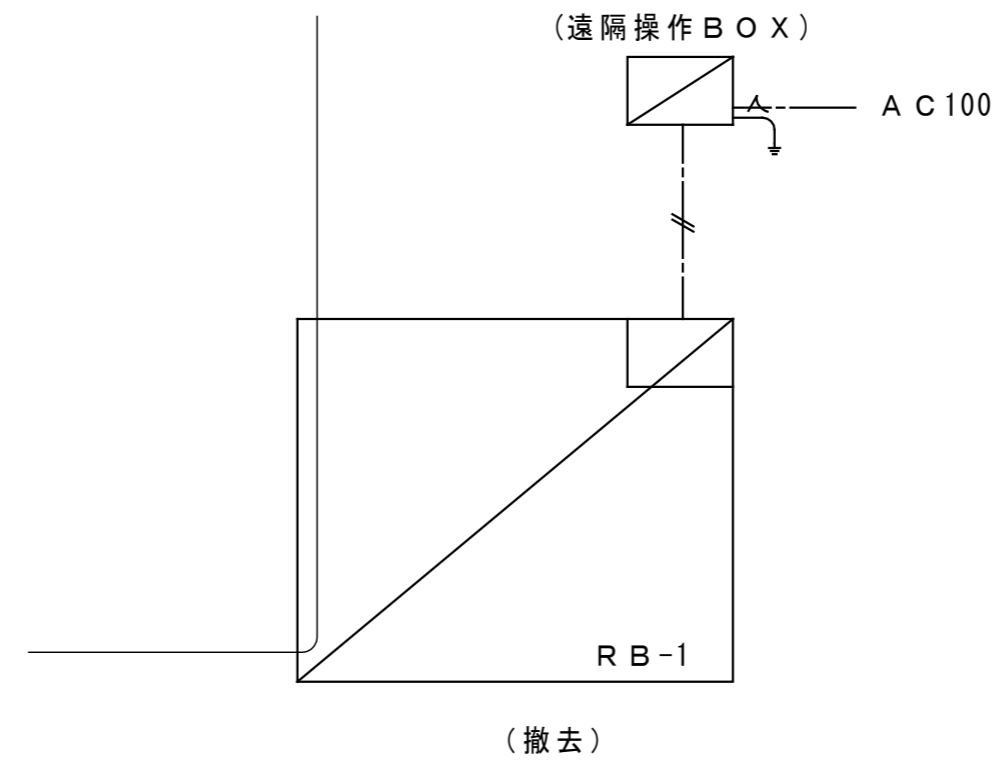
図中の自動制御機器及び配線等は全て撤去する

A	CVV1.25 \square × 2C (16) (19)RB1
	CVV2 × 2 (25) WM
	CVV1.25 × 6 (25) MV
	CVV1.25 × 4 (25) T.M
	CVV2 × 10C (31)

自動制御設備 平面図 1:100



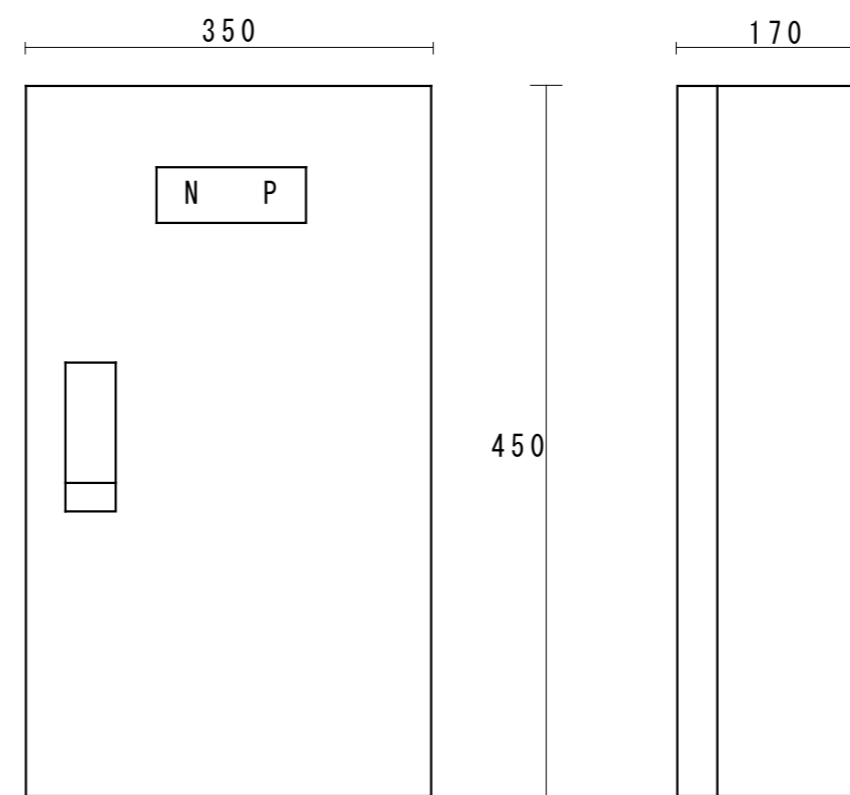
S A



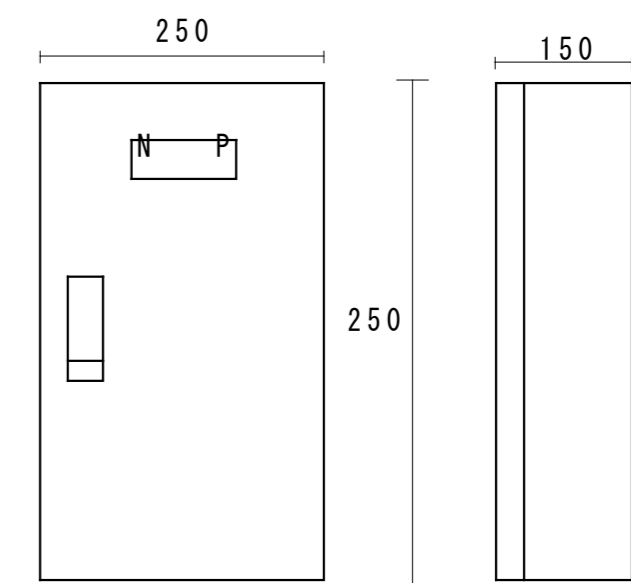
AHU-1 空調機制御 (撤去)

(撤去)

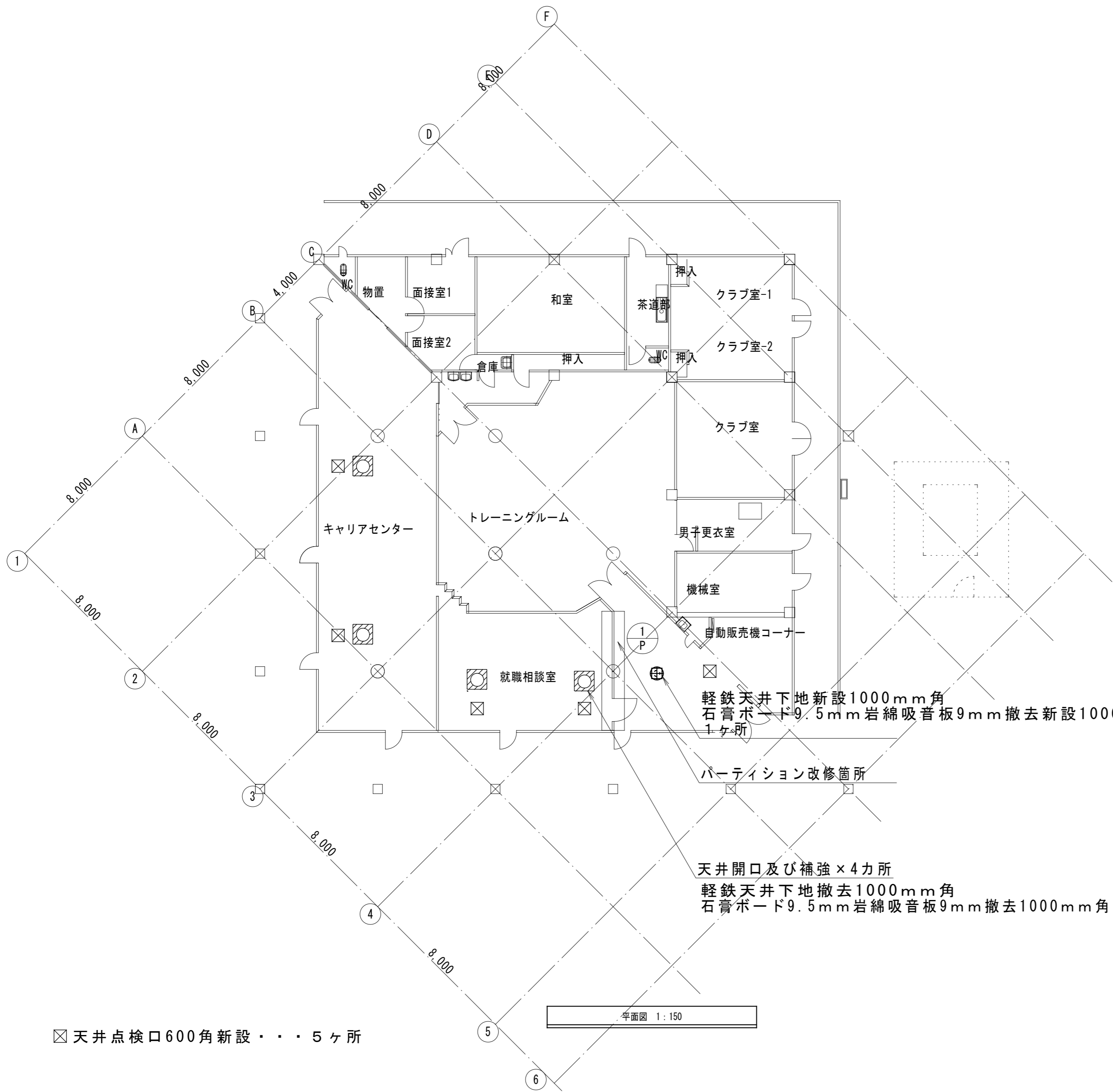
記号	名称	個数	型式
T-1	室内型湿度検出器	1	TX81
H-1	室内型ヒューミディスタット	1	HS81
TC	サーモケース	2	TC-2G
S-1	切替スイッチ	2	MS-2
R	補助リレー	1	MY-2
TR	トランス	2	TA-25
Q-1	温度設定器	1	ST80-0535
MV	コントロールモーター	1	ME81V-053R
	3方向本体	1	



自動制御盤 (撤去)



AHU遠方表示盤 (撤去)

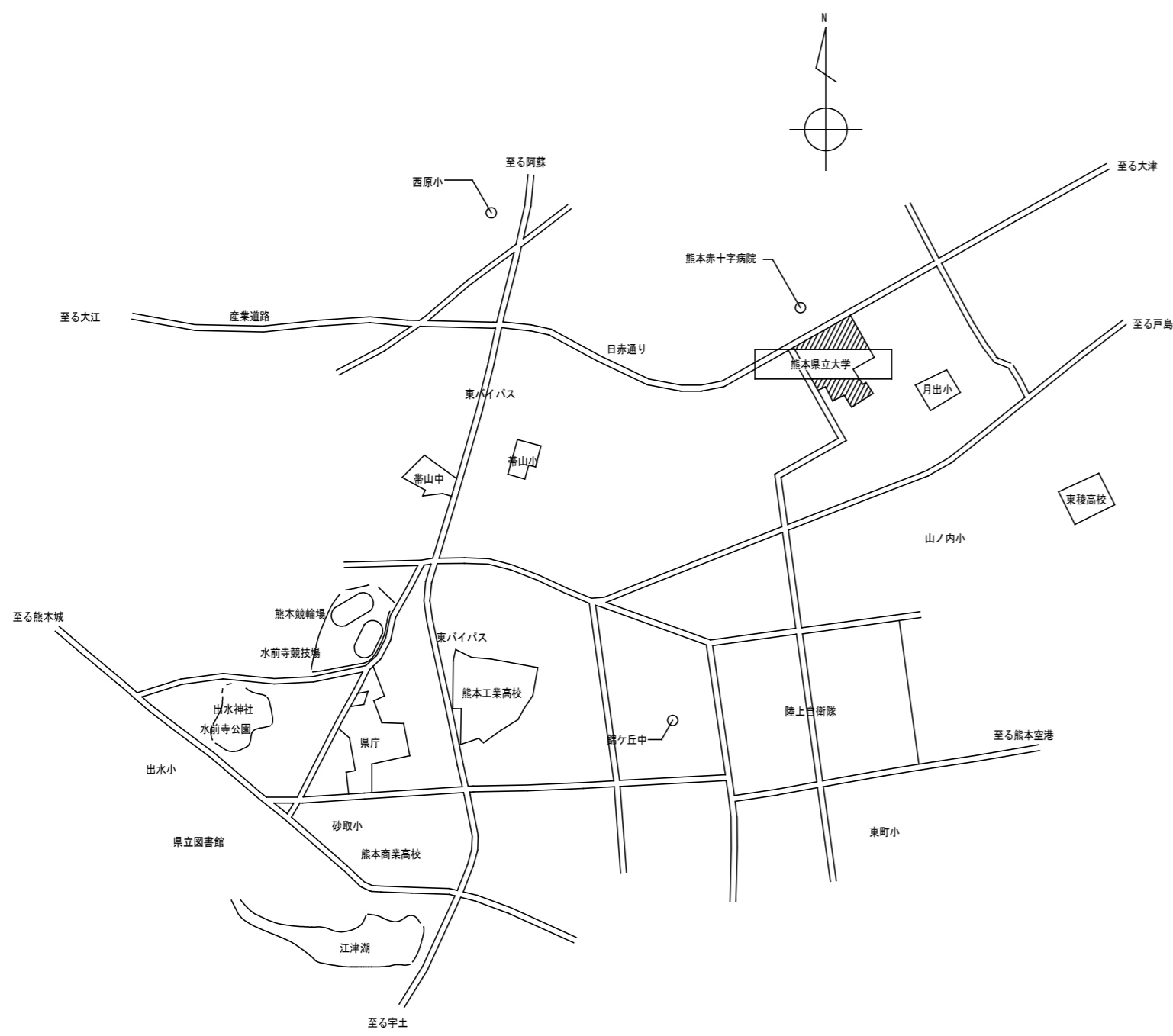


平面図 1:150

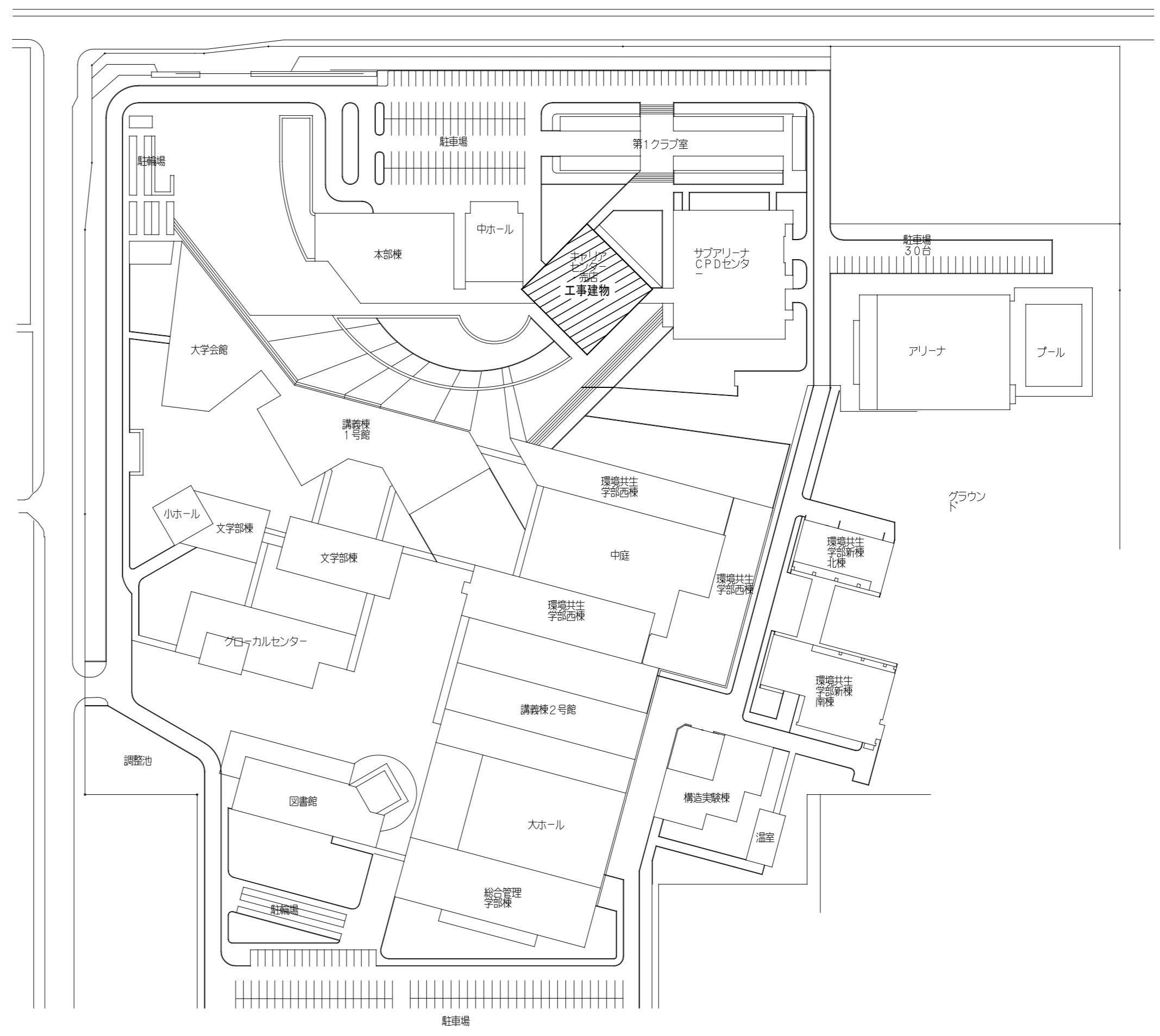
■改修前 建具表 (S=1/50)			
符号	数量	P-1	1ヶ所
形状 寸法			
名称		アルミパーティション	
硝子		-	
仕上		-	
金物		-	
備考		-	
場所		就職相談室	
■改修後 建具表 (S=1/50)			
符号	数量	P-1	1ヶ所
形状 寸法			
改修内容		上部開口部4ヶ所に亚克力板厚3mmを設置する 亚克力板設置に伴い中間材、ガスケットを設置する ※現場実測を行い施工図を作成し監理者の承認を得ること ※施工については周辺養生を施し、ローリングタワーにて施工すること ※施工完了後には清掃を行うこと	

章	項目	特記事項	特記事項	特記事項	特記事項	特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
4	1 機器等の配置	設計図において機器の配置は、数量及び関係位置のみを示し、正確な位置はさらに打合せを必要とする。	○ 16 幹線ケーブル 主要な幹線ケーブルは、プルボックス、ハンドホール等内で、円直し等により余長を確保すること なお、この際はケーブルを緊縛してはならない	4 特 記 事 項	4 特 記 事 項	4 特 記 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	2 機材等の検査及び試験	検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書によるほか、監督員の指示による。	○ 17 表示等 (1) プレートの表示 器具を実装しないものについては、下記の要領で用途を明示すること (電灯、動力、電話、放送、TV、火報、ベル、インターホン、表示、時計、防犯、監視、LAN、呼出等) (2) 幹線の表示 強電、弱電の幹線引出口、引込口、プルボックス内及びハンドホール内の必要な箇所には、先行、回路種別及びケーブルサイズ等を明示した表示札、プレート等を設けること (3) プルボックス及びハンドホールの表示 プルボックスの表面に用途表示を行うこと ハンドホールの蓋には熊本県章を表示し、用途別に「高圧」「電気」「弱電」「電話」等と表示すること。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	3 関連法規等	電気設備技術基準、同基準解釈、その他の関係法規及び電力会社、電気通信事業者（NTT等）の内規を厳守して完全に施工すること。	○ 18 接地工事 (1) 接地埋設標は黄銅板製の刻印式とし、A種接地工事（柱上高圧機器を除く）、受電設備等のB種接地工事、その他図面に特記する接地工事に設けること (2) 接地極の材料は、下表による。（枚数及び本数は最低の値とする。）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	4 容量などの表示	(1) 機器類の能力、容量等（電動機出力は除く）は原則として表示された数値以上とする (2) 電動機出力は原則として表示された数値以下の電力とする	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">電力</th> <th rowspan="2">接地極の種類</th> <th colspan="2">記号</th> <th colspan="2">接地極の材料</th> </tr> <tr> <th>銅板</th> <th>接地棒</th> <th>銅板</th> <th>接地棒</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">電</td> <td>共同</td> <td>E_{A,B,D}</td> <td>1枚</td> <td>2本</td> <td>2本</td> </tr> <tr> <td>A種接地工事</td> <td>E_A</td> <td></td> <td>6本</td> <td>2本</td> </tr> <tr> <td>柱上高圧機器</td> <td>E_{Bp}</td> <td></td> <td>2本</td> <td>2本</td> </tr> <tr> <td>B種接地工事</td> <td>E_B</td> <td></td> <td>2本</td> <td>2本</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">力</td> <td>C種接地工事</td> <td>E_C</td> <td></td> <td>6本</td> <td>2本</td> </tr> <tr> <td>D種接地工事</td> <td>E_D</td> <td></td> <td>1本</td> <td>2本</td> </tr> <tr> <td>構内交換機用</td> <td>E_L</td> <td>1枚</td> <td>2本</td> <td>2本</td> </tr> <tr> <td>直流電源装置（橋極）</td> <td>E_{TP}</td> <td>1枚</td> <td>2本</td> <td>2本</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">通</td> <td>保安用（10Ω以下）</td> <td>E_{At}</td> <td></td> <td>6本</td> <td>1本</td> </tr> <tr> <td>保安用（100Ω以下）</td> <td>E_{Lt}</td> <td></td> <td>1本</td> <td>1本</td> </tr> <tr> <td>拡声用増幅器（100Ω以下）</td> <td>E_{Dt}</td> <td></td> <td>1本</td> <td>2本</td> </tr> <tr> <td>避雷設備</td> <td>E_L</td> <td>1枚</td> <td>2本</td> <td>6本</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雷</td> <td>低圧避雷器（10Ω以下）</td> <td>E_{LL}</td> <td></td> <td>6本</td> <td>1本</td> </tr> <tr> <td>他</td> <td>E_O</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				電力	接地極の種類	記号		接地極の材料		銅板	接地棒	銅板	接地棒	電	共同	E _{A,B,D}	1枚	2本	2本	A種接地工事	E _A		6本	2本	柱上高圧機器	E _{Bp}		2本	2本	B種接地工事	E _B		2本	2本	力	C種接地工事	E _C		6本	2本	D種接地工事	E _D		1本	2本	構内交換機用	E _L	1枚	2本	2本	直流電源装置（橋極）	E _{TP}	1枚	2本	2本	通	保安用（10Ω以下）	E _{At}		6本	1本	保安用（100Ω以下）	E _{Lt}		1本	1本	拡声用増幅器（100Ω以下）	E _{Dt}		1本	2本	避雷設備	E _L	1枚	2本	6本	雷	低圧避雷器（10Ω以下）	E _{LL}		6本	1本	他	E _O																																																																																																																																																																																																																																																																											
	電力	接地極の種類	記号						接地極の材料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			銅板				接地棒	銅板	接地棒																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	電	共同	E _{A,B,D}				1枚	2本	2本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		A種接地工事	E _A					6本	2本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		柱上高圧機器	E _{Bp}					2本	2本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		B種接地工事	E _B					2本	2本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	力	C種接地工事	E _C					6本	2本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D種接地工事		E _D		1本	2本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
構内交換機用		E _L	1枚	2本	2本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
直流電源装置（橋極）		E _{TP}	1枚	2本	2本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
通	保安用（10Ω以下）	E _{At}		6本	1本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	保安用（100Ω以下）	E _{Lt}		1本	1本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	拡声用増幅器（100Ω以下）	E _{Dt}		1本	2本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	避雷設備	E _L	1枚	2本	6本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
雷	低圧避雷器（10Ω以下）	E _{LL}		6本	1本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	他	E _O																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
5 耐震施工	(1) 機器設備の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（独立行政法人建築研究所監修 2014年版）」による ① 設計用水平地震力 機器の重量 [kN] に、設計用標準水平地震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合、設計用標準水平地震度は、下表による。 ※地域係数 Z=1.0 としている 局部震度法による建築設備機器の設計用標準水平地震度 (Ks) ※該当する施設に○をつけること 耐震安全の分類 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th rowspan="2">機器類</th> <th colspan="2">特定の施設（耐震クラス）</th> <th colspan="2">○ 一般の施設（耐震クラスA）</th> </tr> <tr> <th>電気配線（金属管等）</th> <th>ケーブルラック</th> <th>発電設備配管等</th> <th>機器類</th> <th>電気配線（金属管等）</th> <th>ケーブルラック</th> <th>発電設備配管等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上層階、屋上及び塔屋</td> <td>2.0</td> <td>12m以内ごとにS_A種耐震支持</td> <td>6m以内ごとにS_A種耐震支持</td> <td>S_A種耐震支持</td> <td>1.5</td> <td>12m以内ごとにA種又はB種耐震支持</td> <td>8m以内ごとにA種又はB種耐震支持</td> <td>A種耐震支持</td> </tr> <tr> <td>中間階</td> <td>1.5</td> <td>12m以内ごとにA種耐震支持</td> <td>8m以内ごとにA種耐震支持</td> <td>S_A種耐震支持</td> <td>1.0</td> <td>12m以内ごとにA種又はB種耐震支持</td> <td>8m以内ごとにA種又はB種耐震支持</td> <td>A種耐震支持</td> </tr> <tr> <td>1階及び地下階</td> <td>1.0</td> <td>12m以内ごとにA種耐震支持</td> <td>8m以内ごとにA種耐震支持</td> <td>A種耐震支持</td> <td>0.6</td> <td>12m以内ごとにA種又はB種耐震支持</td> <td>12m以内ごとにA種又はB種耐震支持</td> <td>A種又はB種耐震支持</td> </tr> </tbody> </table> ※上層階の定義は次に示す <table border="1"> <thead> <tr> <th>建物階数</th> <th>上層階</th> <th>建物階数</th> <th>上層階</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2～6階建</td> <td>最上階</td> <td>10～12階建</td> <td>上層3階</td> </tr> <tr> <td>7～9階建</td> <td>上層2階</td> <td>13階建</td> <td>上層4階</td> </tr> </tbody> </table> ② 設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする ③ 軽量機器等の耐震施工 重量1kN以下の軽量の機器の耐震支持については、本指針に準拠あるいは同等な設計用地震力に耐える方法で設計・施工されることを推奨する。ただし、耐震支持の詳細は、軽量であることを考慮し、支持される上面スラブ、壁、床などが地震によって生じる力に十分耐えるように検討されている必要がある	設置場所	機器類	特定の施設（耐震クラス）		○ 一般の施設（耐震クラスA）		電気配線（金属管等）	ケーブルラック	発電設備配管等	機器類	電気配線（金属管等）	ケーブルラック	発電設備配管等	上層階、屋上及び塔屋	2.0	12m以内ごとにS _A 種耐震支持	6m以内ごとにS _A 種耐震支持	S _A 種耐震支持	1.5	12m以内ごとにA種又はB種耐震支持	8m以内ごとにA種又はB種耐震支持	A種耐震支持	中間階	1.5	12m以内ごとにA種耐震支持	8m以内ごとにA種耐震支持	S _A 種耐震支持	1.0	12m以内ごとにA種又はB種耐震支持	8m以内ごとにA種又はB種耐震支持	A種耐震支持	1階及び地下階	1.0	12m以内ごとにA種耐震支持	8m以内ごとにA種耐震支持	A種耐震支持	0.6	12m以内ごとにA種又はB種耐震支持	12m以内ごとにA種又はB種耐震支持	A種又はB種耐震支持	建物階数	上層階	建物階数	上層階	2～6階建	最上階	10～12階建	上層3階	7～9階建	上層2階	13階建	上層4階	19 照明器具の接地 LED照明器具の金属製部分には、D種接地工事を施工すること ただし、二重絶縁構造のもの、使用電圧が直流300V以下又は対地電圧が交流150V以下のLED照明器具を乾燥した場所に施工する場合は、接地工事を省略することができる 接地線は原則として緑色のIE 1.6mm以上とし、金属配管の場合は配管を利用してよい																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
設置場所	機器類			特定の施設（耐震クラス）		○ 一般の施設（耐震クラスA）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		電気配線（金属管等）	ケーブルラック	発電設備配管等	機器類	電気配線（金属管等）	ケーブルラック	発電設備配管等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
上層階、屋上及び塔屋	2.0	12m以内ごとにS _A 種耐震支持	6m以内ごとにS _A 種耐震支持	S _A 種耐震支持	1.5	12m以内ごとにA種又はB種耐震支持	8m以内ごとにA種又はB種耐震支持	A種耐震支持																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
中間階	1.5	12m以内ごとにA種耐震支持	8m以内ごとにA種耐震支持	S _A 種耐震支持	1.0	12m以内ごとにA種又はB種耐震支持	8m以内ごとにA種又はB種耐震支持	A種耐震支持																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1階及び地下階	1.0	12m以内ごとにA種耐震支持	8m以内ごとにA種耐震支持	A種耐震支持	0.6	12m以内ごとにA種又はB種耐震支持	12m以内ごとにA種又はB種耐震支持	A種又はB種耐震支持																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
建物階数	上層階	建物階数	上層階																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
2～6階建	最上階	10～12階建	上層3階																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
7～9階建	上層2階	13階建	上層4階																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
6 配管工事	(1) 特に指示なき電線管はねじなし電線管を使用し、PP管は一重管とすること。 (2) 一区間の恒長が30mを超える場合及び施工に必要な場合は、特に指示してなくとも中継ボックスを設けること (3) 予備配管には、1.6m/m以上のビニール被覆鉄線を入線すること	20 避雷器 ・ 低圧用SPDの性能は（ ・ クラスⅠ（性能は図示による） ・ クラスⅡ ）とする ・ 通信用SPDの性能は（ ・ C2 ・ D1（性能は図示による） ・ 図示による ）とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
7 構内及び構外舗装	構内では、路盤材料は再生クラッシュランを用い、アスファルト舗装は再生密粒度アスファルト混合物を利用すること 構外では、 ・ 表層路盤（ ※ 再生アスファルト ・ 再生70%再30% ・ 再生100% ） ・ 基層路盤（ ※ 再生アスファルト ・ 再生70%再30% ・ 再生100% ） ・ 上層路盤（ ※ 再生粒調砕石 ・ 再生クラッシュラン ） ・ 下層路盤（ ・ 再生粒調砕石 ※ 再生クラッシュラン ）を利用すること	21 LED制御装置 図面に特記なき場合は、一般形(LN)、初期黒補正形(LJ)、連続調光形(LX)とすること																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
8 埋設テープ	全ての地中埋設配管には、GL-300の位置にビニル製埋設テープ（ダブル）を敷設し、高圧、低圧及び弱電等の種別及び行先を表示すること	22 外灯設備 (1) 溶融亜鉛めっき鋼管ポールは、エッチングプライマー処理の後、指定色2回塗りとする (2) ポール内等に配線用遮断器（引外し装置無）又はカットアウトスイッチ（兼通しヒューズ）を設けること																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
9 屋外の支持金物等	(1) 屋外の支持金物、ボルト及びナット類は、溶融亜鉛めっき仕上げ（HDZ35以上）又はステンレス製とする (2) ナットの固定には、ダブルナット又は抜け止め対策を行う	23 照度測定 測定箇所 ・ 学校環境衛生基準による。 ○ 監督員の指示による。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
10 配管塗装	(1) 指定箇所の露出配管、露出ボックス類の塗装は、エッチングプライマー1種の下地処理のうえ、監督員の指定する色にて、OP2回塗りとする (2) 指定場所の露出ブルボックスは指定色焼付塗装とする (3) 湿気、水気のある場所及びコンクリート埋込みの金属製位置ボックスの内面には絶縁性防錆塗料を充分に塗布すること (4) 図面に特記なき場合は、溶融亜鉛めっき仕上げでJIS H 8641で規定するHDZ35以上とすること (5) 仮付貫通部の金属配管には錆止め塗装を施工すること	24 キュービクル型受変電設備 (1) 変圧器の2次側には最大需要電流計（電子式）を設けること (2) 変圧器の2次側と配線用遮断器の1次側間は銅帯とすること (3) 幹線と配線用遮断器を接続するための端子台を設けること (4) 充電部の保護用として、取っ手を付けたアクリルパネルを隙間なく設けること (5) 変圧器は原則として、熊本県グリーン購入推進方針適合品とする (6) 高圧充電部の近くには高圧危険表示をすること (7) 変圧器の仕様は（ ・ 標準仕様 ・ 標準準仕様 ）とする (8) 変圧器は防振ゴム付きとする (9) 屋内設置の外面膜厚は、（ ・ 30μm以上 ・ 40μm以上 ・ 90μm以上 ）とする 屋外設置の外面膜厚は、（ ・ 60μm以上 ・ 90μm以上 ・ 120μm以上 ）とする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
11 環境に配慮した電線採用	特記なき場合は電線及びケーブルについて、EM（エモテリアル）ケーブルを使用すること <table border="1"> <thead> <tr> <th>従来記号</th> <th>対応する記号及び規格名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>IV</td> <td>IE 600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線</td> </tr> <tr> <td>(IV)</td> <td>IC 600V耐燃性架橋ポリエチレン絶縁電線</td> </tr> <tr> <td>VVR</td> <td>EE 600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル</td> </tr> <tr> <td>VVF</td> <td>EEF 600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル（扁平）</td> </tr> <tr> <td>CV</td> <td>CE 600V架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル</td> </tr> <tr> <td>CVV</td> <td>CEE 耐燃用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル</td> </tr> <tr> <td>CCV</td> <td>CEE 耐燃用架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル</td> </tr> <tr> <td>CV-T</td> <td>CE-T トリアックス形架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル</td> </tr> <tr> <td>TKEV</td> <td>TKEE 耐燃性ポリエチレン絶縁屋内用扁平通信電線</td> </tr> <tr> <td>TIVF</td> <td>TIEF 耐燃性ポリエチレン絶縁屋内用扁平通信電線</td> </tr> <tr> <td>EBT</td> <td>EM-EBT 電子ボタン電話用ケーブル</td> </tr> <tr> <td>AE</td> <td>EM-AE 警報用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル</td> </tr> <tr> <td>HP</td> <td>NH-HP 小勢力回路用耐熱電線</td> </tr> <tr> <td>CPEV</td> <td>CPEE 市内対ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル</td> </tr> <tr> <td>FCPEV</td> <td>FCPEE 着色識別ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル</td> </tr> </tbody> </table>	従来記号	対応する記号及び規格名称	IV	IE 600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線	(IV)	IC 600V耐燃性架橋ポリエチレン絶縁電線	VVR	EE 600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	VVF	EEF 600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル（扁平）	CV	CE 600V架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	CVV	CEE 耐燃用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	CCV	CEE 耐燃用架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	CV-T	CE-T トリアックス形架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	TKEV	TKEE 耐燃性ポリエチレン絶縁屋内用扁平通信電線	TIVF	TIEF 耐燃性ポリエチレン絶縁屋内用扁平通信電線	EBT	EM-EBT 電子ボタン電話用ケーブル	AE	EM-AE 警報用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	HP	NH-HP 小勢力回路用耐熱電線	CPEV	CPEE 市内対ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	FCPEV	FCPEE 着色識別ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	25 通信・情報設備 ケーブルは監督員の指定する色を用い、露出部分（端未接続部分を除く）を保護すること UTPケーブルを除き、配線完了後、絶縁抵抗試験を行うこと UTPケーブルは、配線完了後、フロア配線盤から通信アウレットの区間で、伝送品質測定を行うこと 光ファイバケーブルは、配線完了後、伝送損失測定を行い、システムを構成する機器の許容伝送損失値以下であること																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
従来記号	対応する記号及び規格名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
IV	IE 600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
(IV)	IC 600V耐燃性架橋ポリエチレン絶縁電線																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
VVR	EE 600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
VVF	EEF 600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル（扁平）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
CV	CE 600V架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
CVV	CEE 耐燃用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
CCV	CEE 耐燃用架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
CV-T	CE-T トリアックス形架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
TKEV	TKEE 耐燃性ポリエチレン絶縁屋内用扁平通信電線																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
TIVF	TIEF 耐燃性ポリエチレン絶縁屋内用扁平通信電線																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
EBT	EM-EBT 電子ボタン電話用ケーブル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
AE	EM-AE 警報用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
HP	NH-HP 小勢力回路用耐熱電線																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
CPEV	CPEE 市内対ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
FCPEV	FCPEE 着色識別ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
12 配分電盤及び操作盤	(1) 配分電盤及び操作盤（以下、盤という）は、監督員の指定する色（既製品を除く）にて焼付け塗装すること (2) 電灯分電盤については中枠及び開戸内扉を設けるものとし、盤内配線の主幹と分岐開閉器間は銅帯とすること。ただし、監督員の承諾を受けた場合はこの限りではない (3) 盤には、二重天井の場合、監督員の指示する大きさの予備配管を2本以上天井内まで上上げ、エンドカバー又はプッシングを設けること (4) 銘板には製造者及び請負者の連絡先を入れること (5) 積算電力量計について、特記なき場合は検定付とすること (6) ドア裏面の充電部が露出する部分は原則感電防止の処置を施工すること (7) 屋内設置の外面膜厚は、（ ・ 30μm以上 ・ 40μm以上 ・ 90μm以上 ）とする 屋外設置の外面膜厚は、（ ・ 60μm以上 ・ 90μm以上 ・ 120μm以上 ）とする	26 インターホン設備 卓上型機器への接続は、原則としてコネクターによる。 また、ケーブルはインターホン用絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブルを用いること																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
13 端子盤及び保安器箱	塗装及び予備配管は、「特記事項12の配分電盤及び操作盤」と同様とする	27 音響設備 音響装置は動作試験の他に次の測定を行うこと ・ インピーダンス ・ 残響時間 ・ 伝送周波数特性 ・ 音圧分布																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
14 ボックス等	位置ボックス及びジョイントボックス類は、図面に特記なき場合、金属製とする	28 テレビ共同受信設備 (1) アンテナは図面に特記なき場合は、UHFアンテナで全帯域用（素子数 20以上）とする (2) 増幅器は図面に特記なき場合は、UHF帯とする (3) 建築躯体工事完了後、地上放送周波数の電界強度測定を行い、監督員に報告すること																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
15 配線器具等	(1) フラッシュプレートは、図面に特記なき場合、新金属製とする (2) 公共住宅の住戸部分に設置するスイッチ・コンセントは原則として表示付きとする (3) 特記無きスイッチはワイドスイッチとする	29 電気時計設備 子時計の配線接続には2極コネクターを用いること																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		30 消火ポンプ起動 特記なき場合は、発信機連動方式とする。 その場合、発信機表面に「消火栓連動」等の文字を併記すること																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		31 壁貫通 構造上主要な壁を貫通する場合は、次の鉄筋探査を行う。 ・ レントゲン撮影 ○ 金属探知機																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		32 あと施工アンカー ・ あと施工アンカーは施工前に計画書を作成すること ・ 施工者資格（ ・ 第1種あと施工アンカー施工士 ○ 第2種あと施工アンカー施工士 ） ※試験 ※自主検査（全数） ・ 加力検査（ ・ 非破壊試験 かつ所 ・ 破壊試験 かつ所 ）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		33 改修工事 改修工事にあたっては、工事範囲における次の確認・測定等を着工前に、監督員に報告すること ・ 既設機器の動作確認 ○ 照度測定 範囲（ ※居室 ※教室 ・ 指定する場所（ ） ） ○ 絶縁測定（ ○ 幹線 ○ 分岐回路 ・ 弱電ケーブル ） ○ 接地抵抗測定 ○ 導通試験																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		34 発生材の処理等 ○ 水銀含有物（蛍光管、水銀ランプ）の処理は次のとおり行うこと。 (1) 破砕施設にて破砕し、破砕したガラス、ガラスに塗布された蛍光塗料、蛍光管等に封入された水銀その他資源化可能なものを分離し、回収することができる設備を有する廃棄物処理業者と契約すること。 (2) 工事請負者は廃棄物処理業者との処理委託契約書の写しを県に提出すること。 (3) 廃棄物処理業者は回収した資源化可能なものは、可能な限りリサイクルするものとする。 (4) 蛍光管等を破砕する際には、封入されたガス状水銀及び金属水銀が環境中に飛散しないよう、破砕施設に吸引装置を設けガス状水銀等を吸引すること。また、吸引したガス状水銀等は活性炭等により吸着させ環境中に放出しないようにすること。なお、この方法によらない場合は、この方法と同等または同等以上の方法で処理を行うこと。 (5) 再資源化に関しては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年12月25日法律第137号）」及び関係法令を遵守すること。 (6) 蛍光管等の保管・収集運搬用容器については、保管及び運搬中に蛍光管が割れガス状水銀等が環境中に飛散しないよう適切なものを使用すること。 -イオン化式感知器は、梱包箱の外部的見えやすい位置に「放射性L型輸送物相当」と明記し、製造元に連絡の上送付する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		4 機器の取付高さ 機器取付高さは下表を原則とする（ただし、総括監督員、主任監督員の指示により変更することができる） <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>測点</th> <th>取付高 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取引用計器</td> <td>地上 ～ 中心</td> <td>約 1,800 ～ 約 2,000</td> </tr> <tr> <td>引込開閉器</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,800 ～ 約 2,200</td> </tr> <tr> <td>分電盤</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,500 ～ 約 2,100</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ブラケット</td> <td>洗面器</td> <td>鏡上</td> <td>約 100</td> </tr> <tr> <td>階段踊場</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 2,000 ～ 約 2,500</td> </tr> <tr> <td>屋外</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">スイッチ</td> <td>一般</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>～ 約 1,100</td> </tr> <tr> <td>住宅一般</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,100</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">コンセント</td> <td>一般</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 400 ～</td> </tr> <tr> <td>台上</td> <td>台上 ～ 中心</td> <td>約 200</td> </tr> <tr> <td>土間</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 800</td> </tr> <tr> <td>畳</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 400</td> </tr> <tr> <td>手元開閉器</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,500</td> </tr> <tr> <td>壁掛型制御盤</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,500</td> </tr> <tr> <td>消火栓表示灯</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 2,000 ～ 2,500</td> </tr> <tr> <td>端子盤</td> <td>床上 ～ 下端</td> <td>約 700 ～</td> </tr> <tr> <td>保安器ボックス</td> <td>床上 ～ 下端</td> <td>約 2,000</td> </tr> <tr> <td>電話位置ボックス壁、テレビ端子</td> <td>コンセントに準じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受信機、副受信機（壁掛型）</td> <td>床上 ～ 操作部</td> <td>約 800 ～ 1,400</td> </tr> <tr> <td>分布型感知器</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,700</td> </tr> <tr> <td>発信機</td> <td>床上 ～ 操作部</td> <td>約 800 ～ 1,400</td> </tr> <tr> <td>表示灯</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,900</td> </tr> <tr> <td>ベル</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 2,300</td> </tr> <tr> <td>感知器試験機</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,500</td> </tr> <tr> <td>呼出ブザー</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,500</td> </tr> <tr> <td>トイレ呼出ボタン</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 400、800</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">押ボタン</td> <td>屋外</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,500</td> </tr> <tr> <td>屋内</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,300</td> </tr> <tr> <td>インターホン（壁掛）</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,100</td> </tr> <tr> <td>子時計</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 2,300</td> </tr> <tr> <td>警報盤</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,300</td> </tr> <tr> <td>壁掛音量調節器</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 1,100</td> </tr> <tr> <td>スピーカー</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 2,300</td> </tr> <tr> <td>表示器</td> <td>床上 ～ 中心</td> <td>約 2,300</td> </tr> </tbody> </table>	名称	測点	取付高 (mm)	取引用計器	地上 ～ 中心	約 1,800 ～ 約 2,000	引込開閉器	床上 ～ 中心	約 1,800 ～ 約 2,200	分電盤	床上 ～ 中心	約 1,500 ～ 約 2,100	ブラケット	洗面器	鏡上	約 100	階段踊場	床上 ～ 中心	約 2,000 ～ 約 2,500	屋外	床上 ～ 中心	約 1,500	スイッチ	一般	床上 ～ 中心	～ 約 1,100	住宅一般	床上 ～ 中心	約 1,100	コンセント	一般	床上 ～ 中心	約 400 ～	台上	台上 ～ 中心	約 200	土間	床上 ～ 中心	約 800	畳	床上 ～ 中心	約 400	手元開閉器	床上 ～ 中心	約 1,500	壁掛型制御盤	床上 ～ 中心	約 1,500	消火栓表示灯	床上 ～ 中心	約 2,000 ～ 2,500	端子盤	床上 ～ 下端	約 700 ～	保安器ボックス	床上 ～ 下端	約 2,000	電話位置ボックス壁、テレビ端子	コンセントに準じる		受信機、副受信機（壁掛型）	床上 ～ 操作部	約 800 ～ 1,400	分布型感知器	床上 ～ 中心	約 1,700	発信機	床上 ～ 操作部	約 800 ～ 1,400	表示灯	床上 ～ 中心	約 1,900	ベル	床上 ～ 中心	約 2,300	感知器試験機	床上 ～ 中心	約 1,500	呼出ブザー	床上 ～ 中心	約 1,500	トイレ呼出ボタン	床上 ～ 中心	約 400、800	押ボタン	屋外	床上 ～ 中心	約 1,500	屋内	床上 ～ 中心	約 1,300	インターホン（壁掛）	床上 ～ 中心	約 1,100	子時計	床上 ～ 中心	約 2,300	警報盤	床上 ～ 中心	約 1,300	壁掛音量調節器	床上 ～ 中心	約 1,100	スピーカー	床上 ～ 中心	約 2,300	表示器	床上 ～ 中心	約 2,300																																																																																																																																																																																																																																																			
名称	測点	取付高 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
取引用計器	地上 ～ 中心	約 1,800 ～ 約 2,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
引込開閉器	床上 ～ 中心	約 1,800 ～ 約 2,200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
分電盤	床上 ～ 中心	約 1,500 ～ 約 2,100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ブラケット	洗面器	鏡上	約 100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	階段踊場	床上 ～ 中心	約 2,000 ～ 約 2,500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	屋外	床上 ～ 中心	約 1,500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
スイッチ	一般	床上 ～ 中心	～ 約 1,100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	住宅一般	床上 ～ 中心	約 1,100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンセント	一般	床上 ～ 中心	約 400 ～																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	台上	台上 ～ 中心	約 200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	土間	床上 ～ 中心	約 800																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	畳	床上 ～ 中心	約 400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
手元開閉器	床上 ～ 中心	約 1,500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
壁掛型制御盤	床上 ～ 中心	約 1,500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
消火栓表示灯	床上 ～ 中心	約 2,000 ～ 2,500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
端子盤	床上 ～ 下端	約 700 ～																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
保安器ボックス	床上 ～ 下端	約 2,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
電話位置ボックス壁、テレビ端子	コンセントに準じる																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
受信機、副受信機（壁掛型）	床上 ～ 操作部	約 800 ～ 1,400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
分布型感知器	床上 ～ 中心	約 1,700																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
発信機	床上 ～ 操作部	約 800 ～ 1,400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
表示灯	床上 ～ 中心	約 1,900																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ベル	床上 ～ 中心	約 2,300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
感知器試験機	床上 ～ 中心	約 1,500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
呼出ブザー	床上 ～ 中心	約 1,500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
トイレ呼出ボタン	床上 ～ 中心	約 400、800																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
押ボタン	屋外	床上 ～ 中心	約 1,500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	屋内	床上 ～ 中心	約 1,300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
インターホン（壁掛）	床上 ～ 中心	約 1,100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
子時計	床上 ～ 中心	約 2,300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
警報盤	床上 ～ 中心	約 1,300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
壁掛音量調節器	床上 ～ 中心	約 1,100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
スピーカー	床上 ～ 中心	約 2,300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
表示器	床上 ～ 中心	約 2,300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		工事区分 別表-1の記入上の注意 該当箇所は ●（黒塗り）とし該当しない工事内容及び区分欄は斜線消去すること 別表-1 他工事との工事区分表 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工事内容</th> <th rowspan="2">建築工事</th> <th rowspan="2">電気設備工事</th> <th rowspan="2">機械設備工事</th> <th rowspan="2">別途工事</th> </tr> <tr> <th>電気関係</th> <th>機械関係</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配電盤・制御盤の基礎</td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自家発電機の基礎（アンカーボルトを除く）</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>避雷針の基礎（ # ）</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋内設備（架台、アンカーボルトを除く）</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋上設備（ # ）</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋外設備（ # ）</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>架台、アンカーボルト</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特記した基礎</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>梁、床、壁、貫通スリーブ</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補強を要しないもの</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>梁、床、壁、貫通型枠</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補強を要しないもの</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>軽量鉄骨下地、壁、天井ボード類の切込</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補強を要するもの</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埋込形分電盤、端子盤等の型枠</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補強を要しないもの</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上記開口部の補強</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>上記開口部の墨出し</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スリーブの穴埋め（型枠の穴埋めを含む）</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フリーアクセスフロア用配線器具</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>点検口</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>床、壁、天井</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>外部取付ガラリ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>湯沸室のフード</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>換気扇の取付枠</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>流し台</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>排水トラップ共</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オイルサーピスタングの防油堤</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自家発用</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防油堤</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>タンク基礎</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>空調用</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>床下水槽のマンホールふた</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>雨水</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋外排水管</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>汚水、雑排水</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>雨水立管（たてどい）</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>トイレ手すり</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧かがみ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>はめ込形洗面器用カウンター（前板共）</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガスボンベ転倒防止用の鎖</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気・配管・配線</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自動ドア及び電動シャッターなどの制御部と操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防火扉レリーズ</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電線棒</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>配線ビッド及びふた</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機器などへの接続（1次側）</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機器付属の制御盤以降の2次側の配線配管（接地共）</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機器付属の制御盤への電源供給配管配線</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自動制御盤と動力盤との操作回路の渡り配管配線</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>天井吊り形FCU、付属操作スイッチとの渡り配管（接地共）</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>個別パッケージ、付属操作スイッチとの渡り配線</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全熱交換ユニット等、付属操作スイッチの機器</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>付属操作スイッチの埋込ボックス</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>個別パッケージの室内機、室外機の渡り配線（接地共）</td> <td></td> <td>○</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小便器用節水装置の制御盤以降の2次側の配管配線</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガス漏れ検知器</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気錠及び通電金具</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>TENキー及び制御盤</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エレベーター出入口三方枠（金属製）</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エレベーター出入口三方枠（石製）</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シャワーユニット、バスユニット、洗濯機パン</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボード ・ テーパー</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>システム天井</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照明ライン設備プレート</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>空調ライン設備プレート</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工事内容	建築工事	電気設備工事	機械設備工事	別途工事	電気関係	機械関係	配電盤・制御盤の基礎	○	●			自家発電機の基礎（アンカーボルトを除く）	○				避雷針の基礎（ # ）	○				屋内設備（架台、アンカーボルトを除く）	○		○		屋上設備（ # ）	○				屋外設備（ # ）	○				架台、アンカーボルト			●		特記した基礎			●		梁、床、壁、貫通スリーブ		○	○		補強を要しないもの		○			梁、床、壁、貫通型枠		○	○		補強を要しないもの		○			軽量鉄骨下地、壁、天井ボード類の切込		○	●		補強を要するもの		○	●		埋込形分電盤、端子盤等の型枠		○			補強を要しないもの		○			上記開口部の補強		○	●		上記開口部の墨出し		○			スリーブの穴埋め（型枠の穴埋めを含む）		○	○		フリーアクセスフロア用配線器具		○			点検口		●			床、壁、天井		○			外部取付ガラリ		○			ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む		○			湯沸室のフード		○			換気扇の取付枠		○			流し台		○			排水トラップ共		○			オイルサーピスタングの防油堤		○			自家発用		○			防油堤		○			タンク基礎		○			空調用		○			床下水槽のマンホールふた		○			雨水		○			屋外排水管		○			汚水、雑排水		○			雨水立管（たてどい）		○			トイレ手すり		○			化粧かがみ		○			はめ込形洗面器用カウンター（前板共）		○			ガスボンベ転倒防止用の鎖		○			電気・配管・配線		○	●		自動ドア及び電動シャッターなどの制御部と操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ		○			防火扉レリーズ		○			電線棒		○			配線ビッド及びふた		○			機器などへの接続（1次側）		○			機器付属の制御盤以降の2次側の配線配管（接地共）		○	●		機器付属の制御盤への電源供給配管配線		○			自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線		○			自動制御盤と動力盤との操作回路の渡り配管配線		○			天井吊り形FCU、付属操作スイッチとの渡り配管（接地共）		○			個別パッケージ、付属操作スイッチとの渡り配線		○	●		全熱交換ユニット等、付属操作スイッチの機器		○	●		付属操作スイッチの埋込ボックス		○	●		個別パッケージの室内機、室外機の渡り配線（接地共）		○	●		煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線		○			小便器用節水装置の制御盤以降の2次側の配管配線		○			ガス漏れ検知器		○			電気錠及び通電金具		○	○		TENキー及び制御盤		○			エレベーター出入口三方枠（金属製）		○	○		エレベーター出入口三方枠（石製）		○	○		シャワーユニット、バスユニット、洗濯機パン		○			ボード ・ テーパー		○			システム天井		○			照明ライン設備プレート		○			空調ライン設備プレート		○		
工事内容	建築工事	電気設備工事						機械設備工事	別途工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			電気関係	機械関係																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
配電盤・制御盤の基礎	○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
自家発電機の基礎（アンカーボルトを除く）	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
避雷針の基礎（ # ）	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
屋内設備（架台、アンカーボルトを除く）	○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
屋上設備（ # ）	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
屋外設備（ # ）	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
架台、アンカーボルト			●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
特記した基礎			●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
梁、床、壁、貫通スリーブ		○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
補強を要しないもの		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
梁、床、壁、貫通型枠		○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
補強を要しないもの		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
軽量鉄骨下地、壁、天井ボード類の切込		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
補強を要するもの		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
埋込形分電盤、端子盤等の型枠		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
補強を要しないもの		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
上記開口部の補強		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
上記開口部の墨出し		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
スリーブの穴埋め（型枠の穴埋めを含む）		○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
フリーアクセスフロア用配線器具		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
点検口		●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
床、壁、天井		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
外部取付ガラリ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
湯沸室のフード		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
換気扇の取付枠		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
流し台		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
排水トラップ共		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
オイルサーピスタングの防油堤		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
自家発用		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
防油堤		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
タンク基礎		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
空調用		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
床下水槽のマンホールふた		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
雨水		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
屋外排水管		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
汚水、雑排水		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
雨水立管（たてどい）		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
トイレ手すり		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
化粧かがみ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
はめ込形洗面器用カウンター（前板共）		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ガスボンベ転倒防止用の鎖		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
電気・配管・配線		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
自動ドア及び電動シャッターなどの制御部と操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
防火扉レリーズ		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
電線棒		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
配線ビッド及びふた		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
機器などへの接続（1次側）		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
機器付属の制御盤以降の2次側の配線配管（接地共）		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
機器付属の制御盤への電源供給配管配線		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
自動制御盤と動力盤との操作回路の渡り配管配線		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
天井吊り形FCU、付属操作スイッチとの渡り配管（接地共）		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
個別パッケージ、付属操作スイッチとの渡り配線		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
全熱交換ユニット等、付属操作スイッチの機器		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
付属操作スイッチの埋込ボックス		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
個別パッケージの室内機、室外機の渡り配線（接地共）		○	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
小便器用節水装置の制御盤以降の2次側の配管配線		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ガス漏れ検知器		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
電気錠及び通電金具		○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
TENキー及び制御盤		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
エレベーター出入口三方枠（金属製）		○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
エレベーター出入口三方枠（石製）		○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
シャワーユニット、バスユニット、洗濯機パン		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ボード ・ テーパー		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
システム天井		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
照明ライン設備プレート		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
空調ライン設備プレート		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書	公 立 大 学 法 人 熊 本 県 立 大 学	建 築 士 事 務 所 名	建 築 士 事 務 所 熊 本 県 知 事 登 録 1805 号	工 事 名 称	熊 本 県 立 大 学 キ ャ リ ア セ ン タ ー 空 調 設 備 改 修 工 事
		設 計 者 氏 名	建 築 士 登 録 第 349038 号 本 田 直 也 印	図 面 名 称	電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書 (そ の 2) 図 面 番 号 E-02



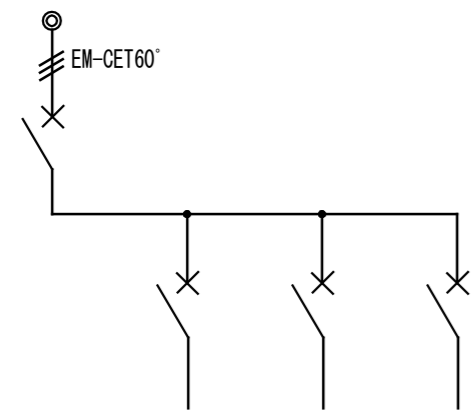
付近見取図



配置図 1/1000

工事名称	熊本県立大学キャリアセンター空調設備改修工事	株式会社 本田設計コンサルタント	熊本市東区戸島1丁目13番58号 (代) TEL 380-3633 FAX 380-3613	熊本県知事登録 第1805号 一級建築士 本田 直也 第349038号	縮尺 A2:1/1000	日付 2018.7	図面名称 付近見取図・配置図	番号 E-03	印
------	------------------------	------------------	---	--	--------------	-----------	----------------	---------	---

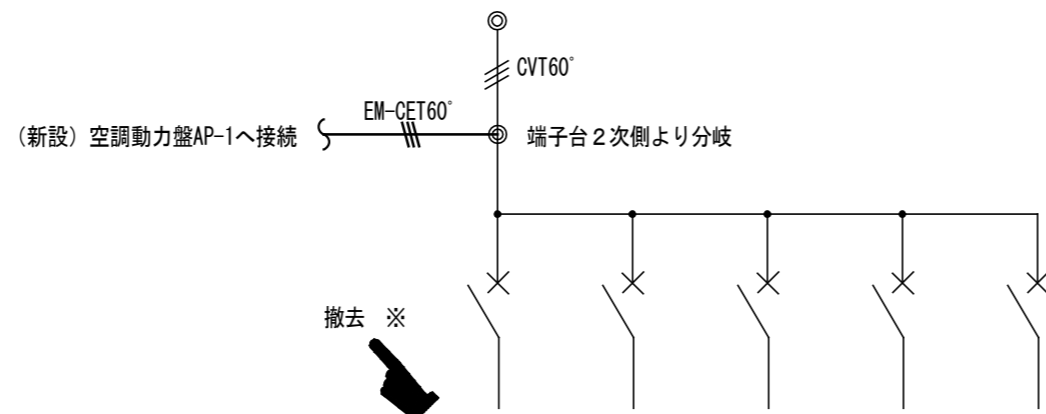
3φ3w200v (既設) M-U動力盤より



種別	MCCB	ELCB	ELCB	ELCB
極数 (P)	3	3	3	3
フレーム容量 (AF)	225	100	50	50
トリップ容量 (AT)	125	60	30	30
消費電力 (KW)	21.87	11.39	3.96	3.96
負荷名称	主幹	A C M I 1	A C P I 1	A C P I 1
電線サイズ (mm ²)	60 ²	22 ²	14 ²	14 ²

(新設) 空調動力盤 AP-1

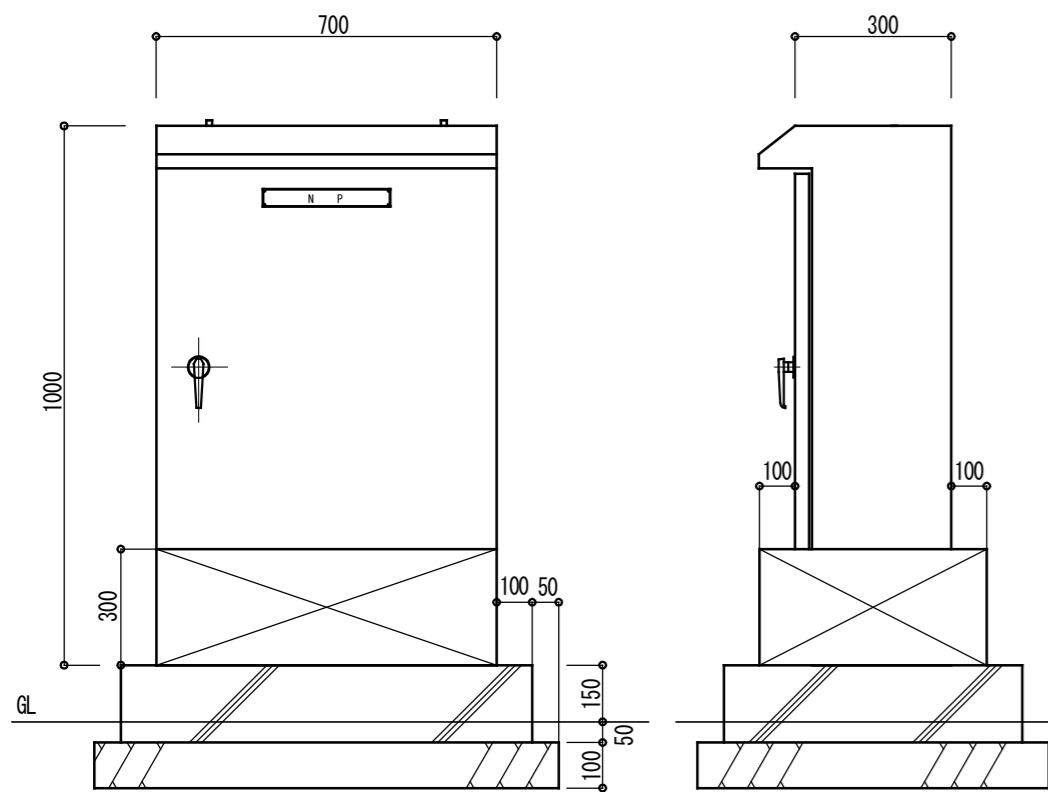
3φ3w200v (既設) キュービクルより



種別	ELCB	MCCB	MCCB	ELCB	MCCB
極数 (P)	3	3	3	2	2
フレーム容量 (AF)	100	50	50	50	50
トリップ容量 (AT)	75	50	20	20	20
消費電力 (KW)	8.7	5.5	0.75	1.81	-
負荷名称	冷温水発生機	送風機	排気ファン	空冷ヒートポンプ	自動制御盤
電線サイズ (mm ²)	22 ²	14 ²	5.5 ²	2.0	

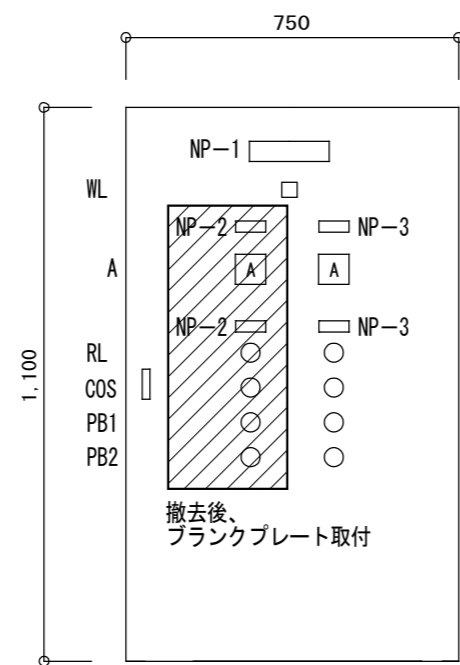
※ 撤去に関する機器類は全て撤去とする。
盤扉面のスイッチ類も撤去し、フランクプレートで塞ぐこと。
下記参考図、部分結線図参照

(既設) M-U動力盤



(新設) 空調動力盤 AP-1 参考図

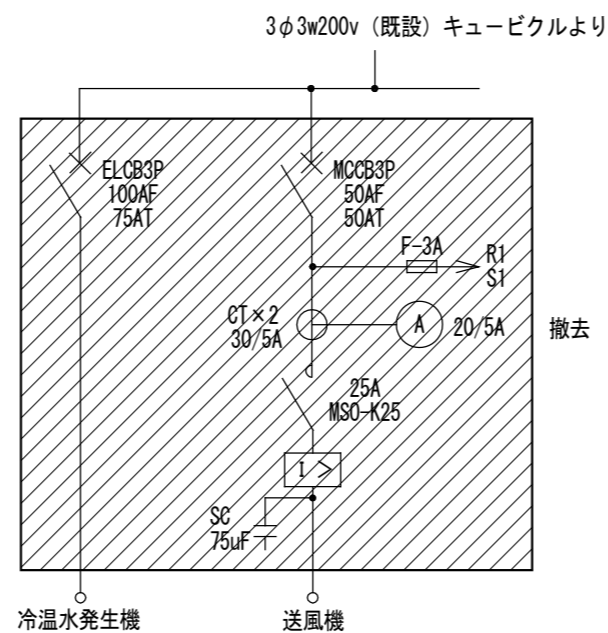
(ステンレス防水仕上げ自立型)



撤去後、
フランクプレート取付

記号	名称
NP-1	M-U動力盤
NP-2	空調送風機
NP-3	排気ファン
WL	電源
A	電流計
RL	運転
COS	切替えスイッチ (手元一切一遠方)
PB1	スイッチ (ON)
PB2	スイッチ (OFF)

(既設) M-U動力盤 参考図



冷温水発生機 送風機

(既設) M-U動力盤 部分結線図

盤名称	主回路結線図	電圧 (V)		負荷名称	分岐開閉器	備考
		100V	200V			
(既設) 電灯動力盤 C-1L	MCCB3P 225/175					
			○	クラブ室照明	MCCB2P 50/30	
			○	仮設コンセント (1)	MCCB1P 50/20	
			○	仮設コンセント (2)	MCCB1P 50/20	
			○	予備	MCCB2P 50/20	(既設) 開閉器流用「空調室内機」に変更
			○	売店間接照明	MCCB2P 50/20	
			○	食堂間接照明	MCCB2P 50/20	
			○	和室・炊事室照明	MCCB2P 50/20	
			○	LAN機器用コンセント	MCCB1P 50/20	
			○	食堂・厨房側照明	MCCB1P 50/20	
			○	自販機コーナー他コンセント	MCCB1P 50/20	
			○	車庫電源	MCCB1P 50/20	
			○	和室コンセント	MCCB1P 50/20	
			○	食堂コンセント	MCCB1P 50/20	
			○	売店コンセント	MCCB1P 50/20	
			○	電話コンセント	MCCB1P 50/20	
			○	クラブ室コンセント	MCCB1P 50/20	
			○	便所他照明	MCCB1P 50/20	
			○	アイスBOXコンセント	MCCB1P 50/20	
			○	ファンコイル電源	MCCB1P 50/20	
			○	ウォータークーラー	MCCB1P 50/20	
			○	リモコン電源	MCCB1P 50/20	
			○	炊事室排風機	MCCB1P 50/20	
			○	電信用電源	MCCB1P 50/20	
			○	書店天井売店照明	MCCB1P 50/20	
			○	炊事室コンセント	ELCB2P 50/20	
			○	厨房照明	ELCB2P 50/20	
			○	厨房カウンターコンセント	ELCB2P 50/20	
			○	自販機2	ELCB2P 50/20	
			○	自動ドア	ELCB2P 50/20	
			○	自販機3	ELCB2P 50/20	
			○	自販機1	ELCB2P 50/20	
			○	面接室・面接控室空調	ELCB2P 50/20	
			○	面接室・面接控室コンセント	ELCB2P 50/20	
			○	面接室・面接控室照明	ELCB2P 50/20	

(既設) 電灯分電盤 C-1L

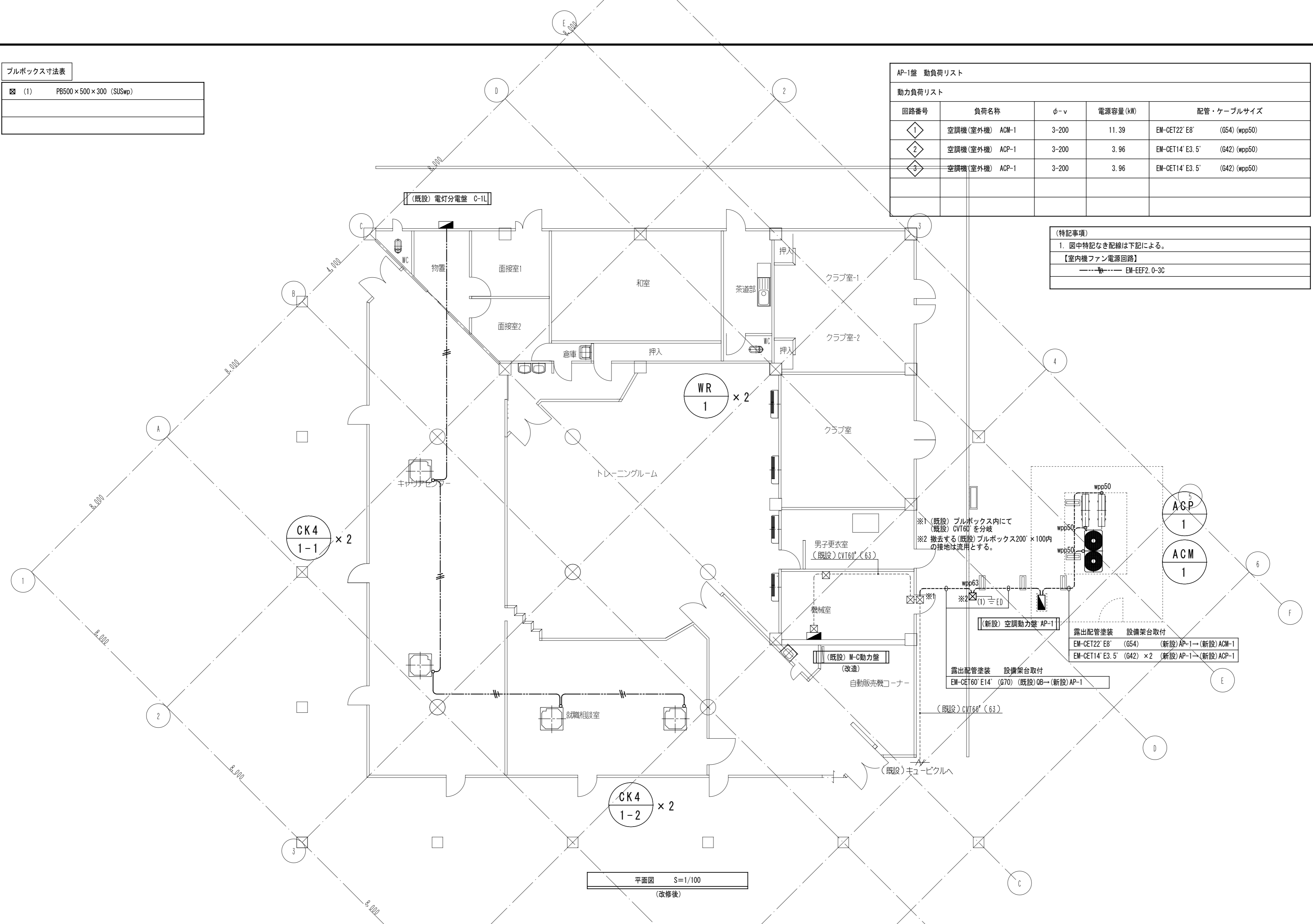
ブルボックス寸法表

☑ (1)	PB500×500×300 (SUSwp)

AP-1盤 動負荷リスト

回路番号	負荷名称	φ-v	電源容量 (kW)	配管・ケーブルサイズ
①	空調機(室外機) ACM-1	3-200	11.39	EM-CET22' E8' (G54) (wpp50)
②	空調機(室外機) ACP-1	3-200	3.96	EM-CET14' E3.5' (G42) (wpp50)
③	空調機(室外機) ACP-1	3-200	3.96	EM-CET14' E3.5' (G42) (wpp50)

(特記事項)
 1. 図中特記なき配線は下記による。
 【室内機ファン電源回路】
 --- EM-EEF2.0-3C



※1 (既設) ブルボックス内にて (既設) CVT60° を分岐
 ※2 撤去する (既設) ブルボックス200' × 100' 内の接地は流用とする。

(新設) 空調動力盤 AP-1
 露出配管塗装 設備架台取付
 EM-CET22' E8' (G54) (新設) AP-1 → (新設) ACM-1
 EM-CET14' E3.5' (G42) × 2 (新設) AP-1 → (新設) ACP-1
 露出配管塗装 設備架台取付
 EM-CET60' E14' (G70) (既設) QB → (新設) AP-1

平面図 S=1/100 (改修後)

M-U動力盤 負荷リスト			
冷温水発生機	RB-1	8.7kW	22"×3E14"
送風機	AHU-1	5.5kW	14"×6E8"
排気ファン	FE-2	0.75kW	5.5"×4"
空冷ヒートポンプ	PAC-2	1.81kW	2.0×3

撤去工事凡例

✕ 撤去器具及び撤去配管配線を示す

※ 特記なき配管配線及び機器等は現況のままとする。但し、不要と思われる配管配線及び機器等がある場合は、監督員と協議を行い、決定すること。

